

SL-D700

操作ガイド

本製品の基本的な操作方法、日常お使いいただく上で必要な事項などを説明しています。

商標

EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
Mac、Mac OS および OS X は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Reader は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

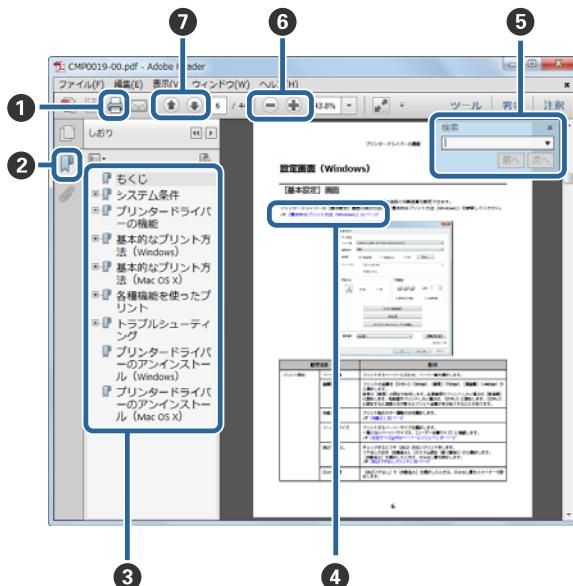
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

PDF マニュアルの見方

Adobe ReaderでPDFマニュアルを見る際の基本的な操作を Adobe Reader XI で表示したときを例に説明します。



①	PDF マニュアルを印刷するときにクリックします。
②	クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。
③	タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。 [+] をクリックすると、下の階層のタイトルが表示されます。
④	参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。 元のページに戻るときは、以下のように行います。 【Alt】キーを押したまま 【←】 キーを押します。
⑤	確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。 PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで [簡単検索] を選択すると、検索ツールバーが表示されます。
⑥	表示中の文字が小さくて見えにくいときは [+] をクリックすると拡大します。 [-] をクリックすると縮小します。 イラストや画面図など拡大する部分を指定するには、以下のように行います。 PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで [マーキーズーム] を選択します。 ポインターが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇所を範囲指定します。
⑦	前ページ / 次ページを表示します。

マニュアルのダウンロードのご案内

製品マニュアルの最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。

アドレス : <http://www.epson.jp/support/>

もくじ

ご使用の前に	5
マニュアルの記載ルール	5
マークの意味	5
掲載画面	5
OS の表記	6
各部の名称と働き	7
前面	7
背面	9
給紙部	10
プリントヘッドユニット	11
スピンドルユニット	11
ランプ	12
使用上のご注意	13
製品本体取扱上のご注意	13
ペーパーに関するご注意	13
インクカートリッジ取り扱い上のご注意	14
使用済みインクカートリッジおよびメンテナンスカートリッジの処分	15
ソフトウェアの紹介	15
プリント方法	16
基本的なプリント方法	16
ペーパーの交換	18
交換方法	18
交換前に準備するもの	18
ペーパー残量の記録	19
スピンドルユニットの取り出し	21
ロールペーパーの取り外し	23
ロールペーパーの取り付け	25
スピンドルユニットの取り付け	26
ペーパー設定の変更	31
ペーパーの排紙	34
プリントトレイ（オプション）	35
ラージプリントトレイ（オプション）	35
プリントトレイの取り付け/取り外し	36

ラージプリントトレイの取り付け / 取り外し	38
インクカートリッジの交換	40
インク残量の確認方法	40
プリンタ一本体から確認	40
コンピューターから確認	41
交換手順	43
インクカートリッジの回収	47
メンテナンスカートリッジの交換	48
メンテナンスカートリッジ空き容量の確認方法	48
プリンタ一本体から確認	48
コンピューターから確認	49
交換手順	51
メンテナンスカートリッジの回収	53
カットくずの廃棄	54
メンテナンス	56
メンテナツツル	56
点検項目一覧	57
カットくず箱	57
吸気口	57
トラブルシューティング	58
エラーが発生したときは	58
警告ブザーとランプ表示	58
エラーメッセージについて（Windows）	61
エラーメッセージについて（Mac）	61
エラーと対処方法（Windows）	62
エラーと対処方法（Mac OS X）	65

エラーが表示されて復旧しないときは	71
ペーパーが詰まったときは	73
印刷ジョブの削除	74
ロールペーパー供給部でのペーパー詰まり	75
内部ペーパー搬送部でのペーパー詰まり	81
プリント結果のトラブル	87
ペーパーカット時のトラブル	88
トラブルが解消されないときは	88

付録 89

消耗品とオプション	89
移動時のご注意	89
移動の準備	90
移動後の手順	90
本製品の仕様	90
必要スペース	92
サービス・サポートのご案内	93
エプソンサービスパック	93
保守サービスのご案内	93
保守サービスの種類	94
お問い合わせ先	95
製品に関する諸注意	96
本製品の不具合に起因する付隨的損害	96
本製品の使用限定	96
本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意	96
複製が禁止されている印刷物	96
著作権	96
プリンター本体の廃棄	97
瞬時電圧低下	97
適合規格	97
電源高調波	97
電波障害自主規制	97

ご使用の前に

マニュアルの記載ルール

マークの意味

安全に関するマーク

マニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作や取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

一般情報に関する表示

 重要	必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
 参考	補足説明や参考情報を記載しています。
 関連	関連した内容の参照ページを示しています。
[設定値]	コンピューターの画面に表示される文字列は [] で囲んで示します。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なることがあります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となることがありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 7 の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS v10.8 の画面を使用しています。

OS の表記

Windows の表記

Microsoft® Windows® 7 operating System 日本語版

Microsoft® Windows® 8 operating System 日本語版

Microsoft® Windows® 8.1 operating System 日本語版

本書では、上記のオペレーティングシステムをそれぞれ「Windows 7」、「Windows 8」、「Windows 8.1」と表記しています。また、これらを総称名として「Windows」を使用しています。

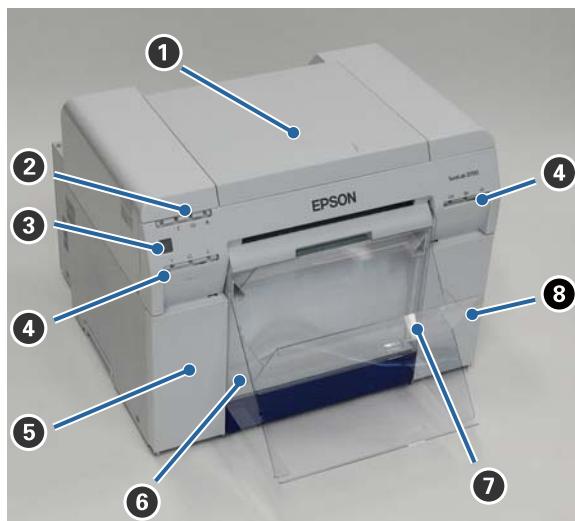
Mac OS の表記

Mac OS X v10.5.8/ v10.6.x/ v10.7.x/ v10.8.x/ v10.9.x/ v10.10.x

本書では、上記各オペレーティングシステムを「Mac OS X」と表記しています。

各部の名称と働き

前面



① トップカバー

ペーパー詰まりやメンテナンス作業時に開けます。

② 状態表示ランプ

本体が正常な状態か、エラー状態かをランプで示します。

[「ランプ」12ページ](#)

③ 電源スイッチ

通常はON（ランプ点灯）の状態で使用します。緊急時や、長期間使用しないときなどは、スイッチを押してOFF（ランプ消灯）にします。

④ インクランプ（オレンジ）

[「ランプ」12ページ](#)

⑤ カートリッジカバー（左）

インクカートリッジを交換するときに開けます。

[「インクカートリッジの交換」40ページ](#)

⑥ カットくず箱

プリント時にカットされたペーパーのカットくずが溜まります。カットくずはペーパー交換時に必ず廃棄してください。また、ペーパーのセットや取り外しのときに取り外します。

[「カットくずの廃棄」54ページ](#)

⑦ プリントトレイ/ラージプリントトレイ（オプション）

プリントが排紙されます。

[「プリントトレイの取り付け/取り外し」36ページ](#)

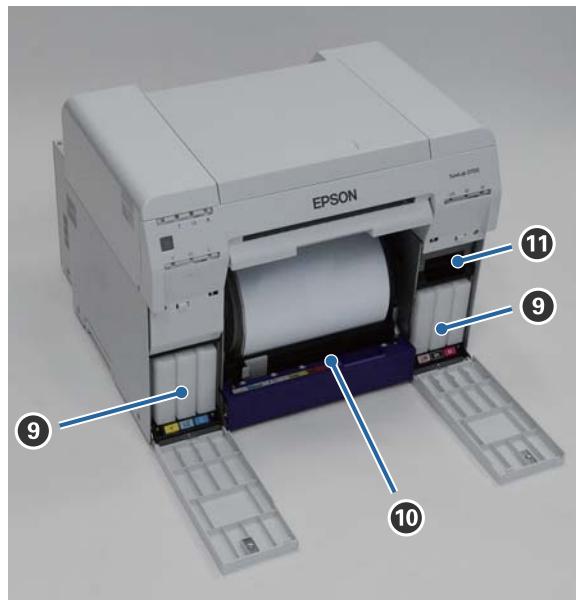
⑧ カートリッジカバー（右）

インクカートリッジやメンテナンスカートリッジを交換するときに開けます。

[「インクカートリッジの交換」40ページ](#)

[「メンテナンスカートリッジの交換」48ページ](#)

カットくず箱を取り外しカートリッジカバーを開けた状態



⑨ インクカートリッジ

6色のインクカートリッジをセットします。

⑩ ロールペーパー供給部

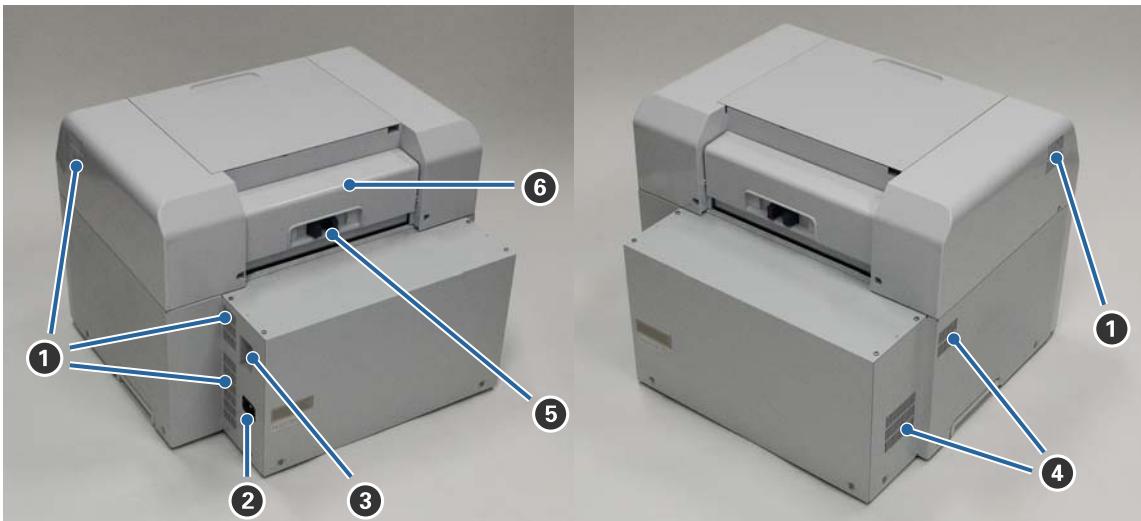
スピンドルユニットを取り出すときに手前に引き出します。

⑪ メンテナンスカートリッジ

インクの廃液を溜めるための容器です。

[「メンテナンスカートリッジの交換」48ページ](#)

背面



① 排気口

内部を冷却した空気を排出します。

② 電源コネクター

電源コードを接続します。

③ USB コネクター

USB ケーブルを接続します。

④ 吸気口

内部を冷却するために外気を取り込みます。

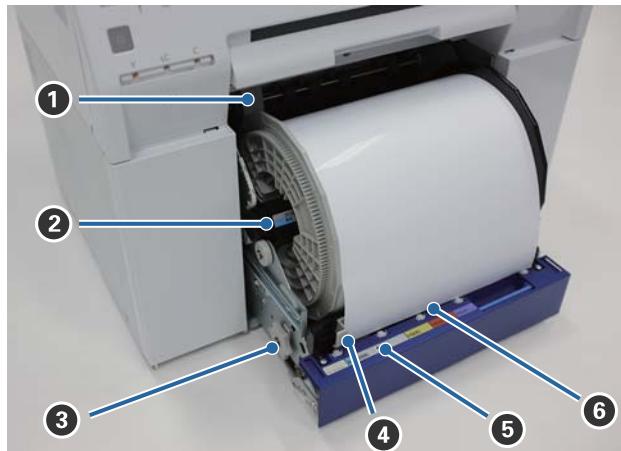
⑤ ロックレバー

リアカバーのロックを解除するレバーです。

⑥ リアカバー

ペーパー詰まりやメンテナンス作業時に開けます。

給紙部



① インナーエッジガイド

ロールペーパーの幅に合わせます。

② スピンドルユニット

ロールペーパーをセットします。

③ ハンドル

ロールペーパーをスピンドルユニットに巻き戻すときに回します。

④ フロントエッジガイド

ペーパーを給紙口に差し込むガイドです。ペーパーの幅に合わせます。

⑤ ペーパーランプ（青）

ロールペーパー供給部のペーパー挿入状態を点灯で示します。

点灯：ロールペーパー供給部にペーパーが正常に挿入されています。

消灯：ペーパーがセットされていません。

⑥ 給紙口

ロールペーパーの先端を差し込んでセットします。

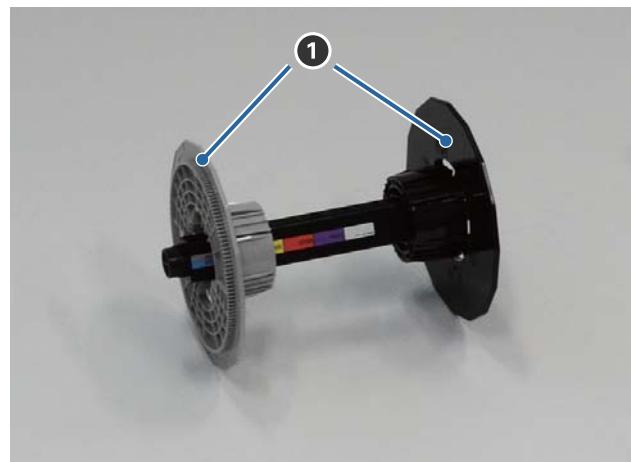
プリントヘッドユニット



① プリントヘッドユニット

左右に移動しながらインクを吐出してプリントします。プリントヘッドユニットは無理に手で動かさないでください。故障の原因になります。

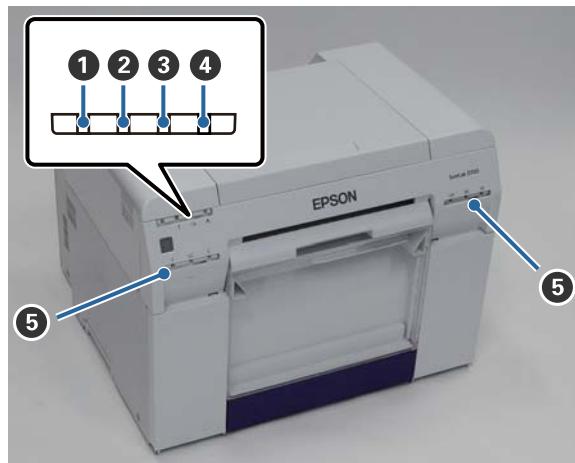
スピンドルユニット



① フランジ

ロールペーパーの紙管に左右から差し込んで固定します。

ランプ



① ⌂ ランプ (青)

本製品の動作状態を点灯/点滅で示します。

点灯: プリント可能状態です。

点滅: プリント、初期化、メンテナンスなどの動作中です。

消灯: 電源が入っていない、またはエラー停止中です。

② ! ランプ (オレンジ)

本製品のエラー状態を点灯で示します。

点灯: エラー停止中、復旧動作中、またはプリンターシステムエラーです。

消灯: 問題ありません。

③ ◇ ランプ (オレンジ)

ロールペーパー供給部の状態を示します。

点灯: ロールペーパー供給部にペーパーがセットされていないか、ペーパーがなくなりました。

点滅: ペーパーが詰まっています。

消灯: 問題ありません。

④ ▲ ランプ (オレンジ)

メンテナンスカートリッジの状態を示します。

点灯: メンテナンスカートリッジの空き容量が少ないとプリントできない状態、または、メンテナンスカートリッジを正しく認識できないなどのエラーです。

☞ 「メンテナンスカートリッジの交換」48 ページ

消灯: 問題ありません。

⑤ インクランプ (オレンジ)

インクカートリッジの状態を示します。

点灯: 点灯しているランプのインクカートリッジ残量が少ないとプリントできない状態、または、インクカートリッジを正しく認識できないなどのエラーです。

☞ 「インクカートリッジの交換」40 ページ

消灯: 問題ありません。

使用上のご注意

製品本体取扱上のご注意

- ・本製品を設置した部屋の温度を急激に変化させないでください。
温度を急激に変化させると、製品内部に水滴（結露）が発生し、動作に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- ・本製品は温度 10~35°C、湿度 20%~80% の環境でお使いください。本製品をシステムラックに組み込むときも、ラック内の環境はこの温度、湿度の範囲でお使いください。
- ・本製品の上に水の入った花びんやコップを置かないでください。本製品内に水が入ると、故障の原因になります。また、重いものを載せたりしないでください。
- ・本製品には通風口がいくつか設けられています。通風口は本製品に空気を取り入れたり、排出するために設けられています。通風口の付近に物を置いたり、フィルムシートや紙などを貼り付けて通風口をふさがないでください。
- ・本製品の付属品は、本製品以外には使用しないでください。
- ・プリント中に本製品のカバーを開けると、安全装置が働き、自動的にプリント動作が停止します。この状態で電源を切らないでください。プリントヘッドのノズルが乾燥し、プリント不良の原因となります。
- ・ご使用のコンピューターの性能によっては、プリンターがプリント中に一時的に止まることがありますが故障ではありません。
- ・本製品を長期間使用しないときは、インクカートリッジ、メンテナンスカートリッジを付けたままで保管してください。
- ・停電などにより、本製品の電源を正常に切らずに 3 日以上放置しないでください。ペーパーが曲がるなどくせが付き、品質が低下します。
- ・本製品を輸送するときは、弊社サービスにご連絡ください。

ペーパーに関するご注意

取り扱い上のご注意

弊社が推奨するペーパーを使用してください。

ペーパーの取り扱いについては、以下の点にご注意ください。

- ・ペーパーを折り曲げたり、プリント面を傷付けたりしないように注意してください。
- ・ペーパーのプリント面には触れないでください。手に付いた水分や油が、プリント品質に影響します。
- ・ペーパーは、ペーパーの端を持って取り扱ってください。または綿製の手袋を着用することをお勧めします。
- ・個装箱や個装袋は、ペーパーの保管時に使用しますので、なくさないでください。
- ・ペーパーを濡らさないでください。
- ・しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのあるペーパーは使用しないでください。
- ・ペーパーをセットした状態で放置すると、ペーパーの先端部分にカールが付き、印字品質が低下することがあります。プリンターをご使用にならないときは、ペーパーを取り外すことをお勧めします。

保管時のご注意

開封前または開封後のペーパーを保管する際は、以下の環境で直射日光を避けて保管してください。開封後、使用していないペーパーは、スピンドルユニットから取り外して巻き直してから保管してください。

プリント時のご注意

ペーパーの先端が、長辺に対して垂直でまっすぐな切り口になっていることを確認してください。

プリントしたペーパーの保管と展示について

- ・プリント面を擦ったり引っかいたりしないように注意してください。
- ・色合いを保つために、高温・高湿・直射日光を避け、暗所に保存してください。
- ・屋外での展示や直射日光の当たる場所での展示は避けてください。色あせが早くなる場合があります。
- ・室内に展示する場合は、ガラスなどの額に入れて展示することをお勧めします。長期間色あせることなくご覧になれます。

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

- ・インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、4時間以上室温に放置してから使用してください。
- ・インクカートリッジは冷暗所で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。また、開封後は6ヵ月以内に使い切ってください。
- ・インクカートリッジのインク供給孔には触らないでください。インク供給部からインクが漏れることがあります。
- ・インクカートリッジはICチップでインク残量などカートリッジ固有の情報を管理しているため、本製品から取り外しても再装着して使用できます。
- ・使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように保管してください。インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- ・取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- ・インクカートリッジの緑色の基板部分（ICチップ）には触らないでください。正常に動作・プリントができなくなるおそれがあります。
- ・インクカートリッジを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。
- ・ヘッドを良好な状態に保つため、プリント時以外にもヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- ・インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- ・インクカートリッジを取り外した状態で、本製品を放置しないでください。本製品内部のインクが乾燥し、正常にプリントできなくなるおそれがあります。本製品を使用しないときも、インクカートリッジは全スロット装着した状態にしてください。
- ・インクカートリッジは、全スロットにセットしてください。全スロットにセットしていないとプリントできません。
- ・本製品はヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されおり、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。
- ・インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

使用済みインクカートリッジおよびメンテナンスカートリッジの処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

・回収

使用済みの消耗品（インクカートリッジ、メンテナンスカートリッジ）は、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。

[「インクカートリッジの回収」47 ページ](#)

[「メンテナンスカートリッジの回収」53 ページ](#)

・廃棄

事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。一般家庭でお使いのときは、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

ソフトウェアの紹介

本製品を使用するには、プリンタードライバーをコンピューターにインストールしてください。

ソフトウェア名称	概要
プリンタードライバー	アプリケーションソフトからのプリント指示に従ってプリンターにプリントさせるためのソフトウェアです。 「プリンタードライバー 操作ガイド」
メンテナントール	プリンターの状態の確認、設定、ヘッドクリーニングなどの調整/保守作業が実行できます。プリンタードライバーと一緒にインストールされます。 「メンテナントール 操作ガイド」

プリント方法

基本的なプリント方法

接続したコンピューターでプリンタードライバーの画面を開き、ペーパー種やペーパーサイズなどを設定して実行します。

プリンタードライバーについては「プリンタードライバー 操作ガイド」をご覧ください。

- 1 プリンターに使用するペーパーをセットします。

[☞ 「ペーパーの交換」 18 ページ](#)

- 2 ご使用のアプリケーションソフトの印刷画面を表示します。

[ファイル] メニューの [プリント] (または [印刷] など) をクリックしてください。

ご使用のアプリケーションソフトによって操作が異なります。詳細はアプリケーションソフトのマニュアルをご覧ください。

- 3 アプリケーションソフトの印刷画面からプリンタードライバーの画面を表示します。

Windows は、本プリンターを選択して、[プリント設定] (または [詳細設定] や [プロパティ] など) をクリックします。

Mac OS X は、本プリンターを選択し、一覧から [印刷設定] を選択します。

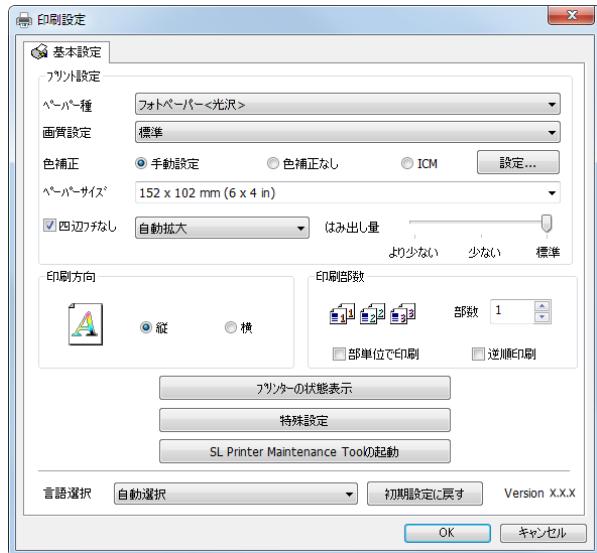
4 各項目を設定します。

[ペーパー種]：使用するペーパーに合わせます。

[画質設定]（印刷品質）：通常は【標準】に設定します。品質重視でプリントしたい場合は【高画質】に設定します。短時間でプリントしたい場合は、【ドロフト】に設定します。

[ペーパーサイズ]：プリントするサイズを選択します。

Windows：



Mac OS X：



各設定項目の説明は「プリンタードライバー 操作ガイド」をご覧ください。

5 設定が終了したら【OK】をクリックします。

6 アプリケーションソフトの印刷画面で、[プリント]（または [印刷] など）をクリックすると、プリントが開始されます。

ペーパーの交換

ここでは、ロールペーパー供給部からペーパーを取り外して、新しいペーパーをセットする手順を説明します。

！重要

プリンターにセットしたペーパーとメンテナントルのペーパー種の設定を必ず合わせてください。ペーパー種の設定は、ペーパーを交換した直後に変更してください。

 [「ペーパー設定の変更」31ページ](#)

参考

- ペーパーの先端が傷んでいるときは、はさみなどでまっすぐにカットしてからセットしてください。
- 使用可能なペーパーについては、以下を参照してください。
 [「本製品の仕様」90ページ](#)
- 同一幅、同一ペーパー種のペーパーに交換するときは、以下の対応が必要です。
 - 交換する前に、現在のペーパーの残量値を控える。
 - ペーパーを交換したら、交換後のペーパーの残量値をメンテナントルで設定する。
 ペーパー残量を正しく設定しないと、ペーパー残量値が正しく表示されません。
 [「ペーパー設定の変更」31ページ](#)
- ロールペーパー供給部には、幅102~210mmのペーパーをセットできます。

交換方法

交換前に準備するもの

以下のものを準備します。

準備するもの	説明
新しくセットするペーパー	—
布やビニールなどの敷物	ペーパーが汚れないように、スピンドルユニットにセット/取り外しする場所に敷きます。
柔らかい布	ペーパーを取り付ける前に、ペーパー端面を清掃します。
手袋	ペーパーが汚れないように、ペーパーを扱うときに着用します。

ペーパーの交換は以下の順で行います。手順に沿って作業してください。

- [「ペーパー残量の記録」19ページ](#)
- [「スピンドルユニットの取り出し」21ページ](#)
- [「ロールペーパーの取り外し」23ページ](#)
- [「ロールペーパーの取り付け」25ページ](#)
- [「スピンドルユニットの取り付け」26ページ](#)
- [「ペーパー設定の変更」31ページ](#)

ペーパー残量の記録

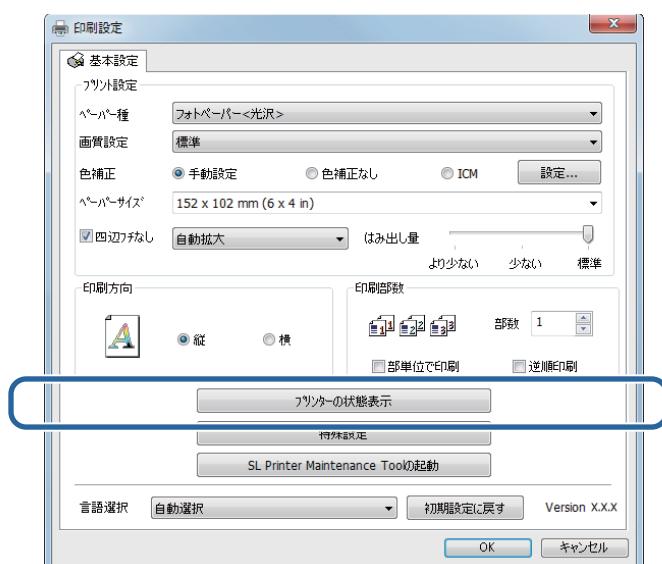
必要に応じてペーパーの交換前にペーパー残量をメモしてください。

Windows

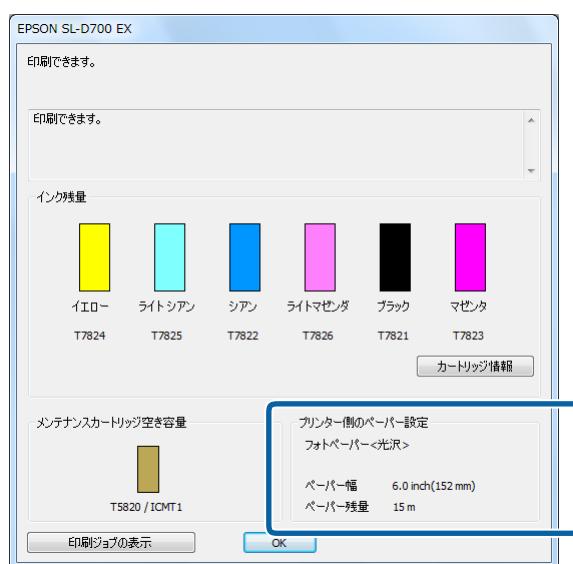
- 1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示します。

[「基本的なプリント方法」16 ページ](#)

- 2 [プリンターの状態表示] をクリックします。



- 3 プリンター側のペーパー設定のペーパー残量をメモします。



Mac OS X

1 メンテナンスツールを起動します。

メンテナンスツールの起動方法は、以下を参照してください。

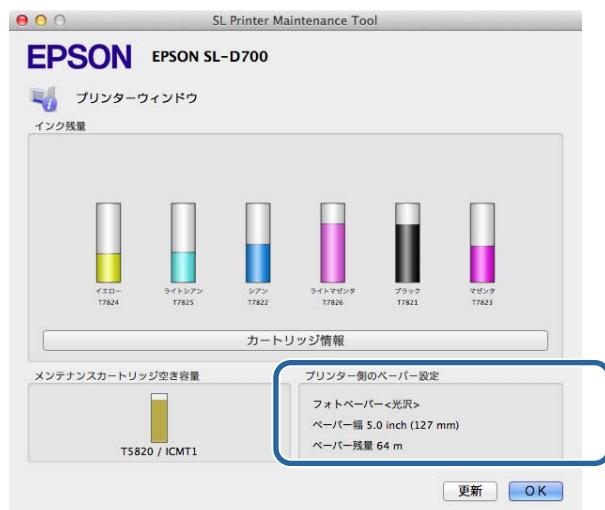
[「エラーメッセージについて \(Mac\)」61 ページ](#)

2 メイン画面で [プリンターウィンドウ] をクリックします。



[プリンターウィンドウ] 画面が表示されます。

3 プリンター側のペーパー設定のペーパー残量をメモします。



スピンドルユニットの取り出し

!重要

◇ランプが点灯し、ペーパーが排紙口から出ているときは、ペーパー残量がありません。排紙口からペーパーを引き抜いてください。



1 プリンターの△ランプが点灯していることを確認します。

△ランプの点滅中は、本製品が動作中です。動作が止まるまでお待ちください。

!重要

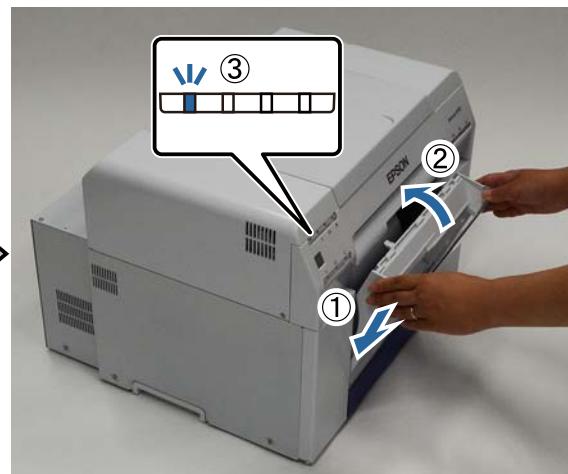
必ず電源が入った状態でペーパーを交換してください。

2 ペーパーを交換位置まで巻き戻すため、カットくず箱を取り外し、再度カットくず箱を取り付けます。

プリンターの△ランプが点滅から点灯に変わるまで待ちます。

取り外し：上側を手前に引いてから下側を取り外します。

取り付け：下側を挿入してから上側を押して取り付けます。



3 再度、カットくず箱を取り外し、カットくずを廃棄します。

☞ 「カットくずの廃棄」 54 ページ

4 取っ手をつまんでロックを解除し、ロールペーパー供給部を引き出します。



!重要

ロールペーパー供給部が引き出せないときは、無理に引っ張らないでください。ペーパーが内部で詰まっているおそれがあります。プリンターの背面と天面での操作が可能な場合は、「内部ペーパー搬送部でのペーパー詰まり」の手順でペーパーを取り除いてください。

☞ 「内部ペーパー搬送部でのペーパー詰まり」 81 ページ

プリンターの背面および天面での操作ができない場合は、修理窓口に連絡してください。

5 ロールペーパー供給部左側のハンドルを矢印方向に回し、ペーパーを巻き戻します。

給紙口から先端が現れるまでペーパーを巻き戻します。

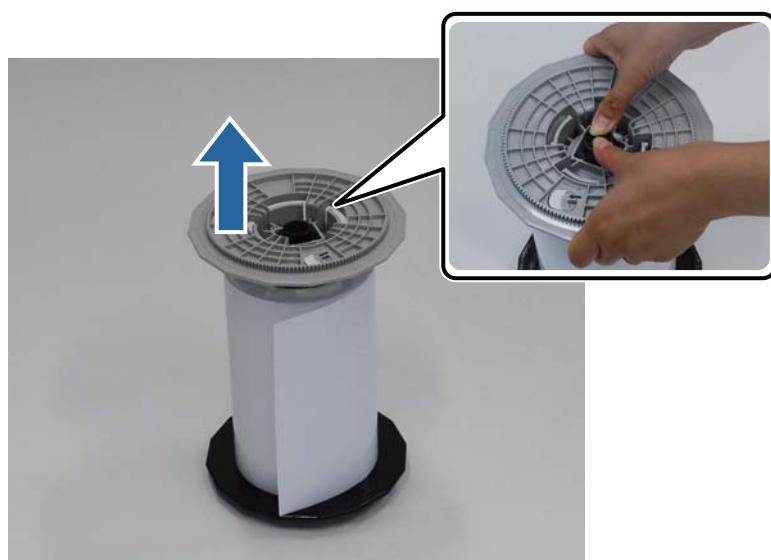


- 6 スピンドルユニットを取り出します。

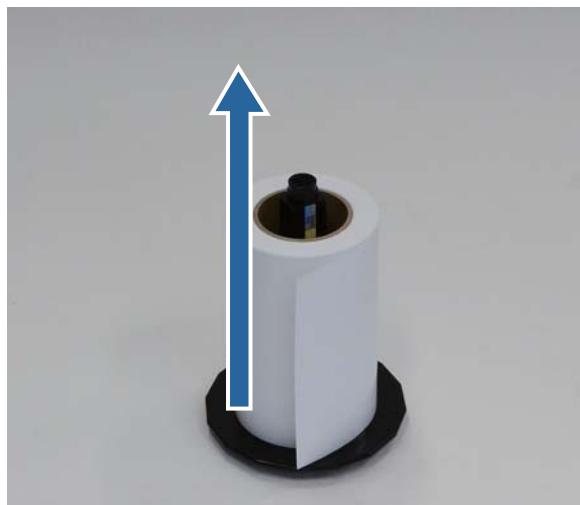


ロールペーパーの取り外し

- 1 平らな場所にスピンドルユニットを縦向きに置き、上側のフランジを取り外します。



2 ペーパーを取り外します。



参考

取り外したペーパーは、きちんと巻き直してから、ペーパーケース（オプション）にそのまま収納するか、梱包されていた個装袋に包み、個装箱に入れて保管してください。

ロールペーパーの取り付け

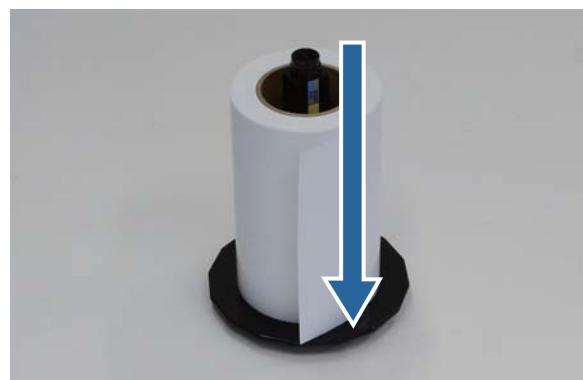
- 1 新しいペーパーを袋から取り出して、平らな場所に縦向きに置きます。その後、ペーパーの上端面を柔らかい布で数回拭いて紙粉などの汚れを取り去ります。

ペーパーを上から見て巻方向が反時計回りになるように置きます。



- 2 ペーパーの上下を反転して、スピンドルユニットにセットします。

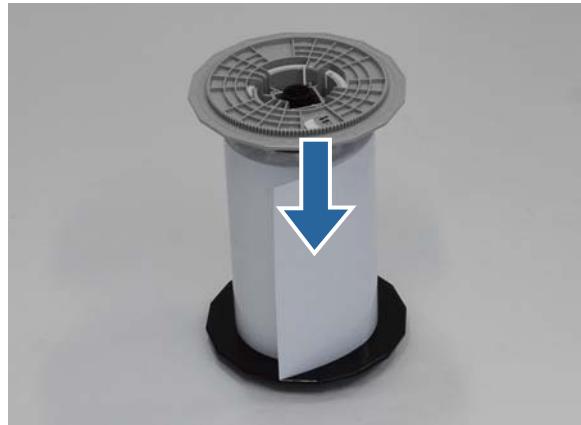
ペーパーを上から見て巻方向が時計回りになるようにして、まっすぐ芯に差し込みます。



- 3 ペーパーの上端面を柔らかい布で数回拭いて紙粉などの汚れを取り去ります。



- 4 スピンドルユニットの軸にフランジを差し込み、ロールペーパーの紙管を上下のフランジでしっかりと挟みます。



スピンドルユニットの取り付け

- 1 ロールペーパー供給部のインナーエッジガイドをペーパーサイズに合わせます。

インナーエッジガイドの位置を調整するときは、インナーエッジガイドを軽く手前に持ち上げて左右へ移動させます。インナーエッジガイドの三角マークを目盛りに合わせます。目盛りはミリ（括弧内はインチ）表示です。



2 スピンドルユニットを下図の向きにして、ロールペーパー供給部の手前に置きます。

ペーパーにテープや保護シートが付いているときは取り外します。

ペーパーの先端が傷んでいるときは、はさみなどでまっすぐにカットします。



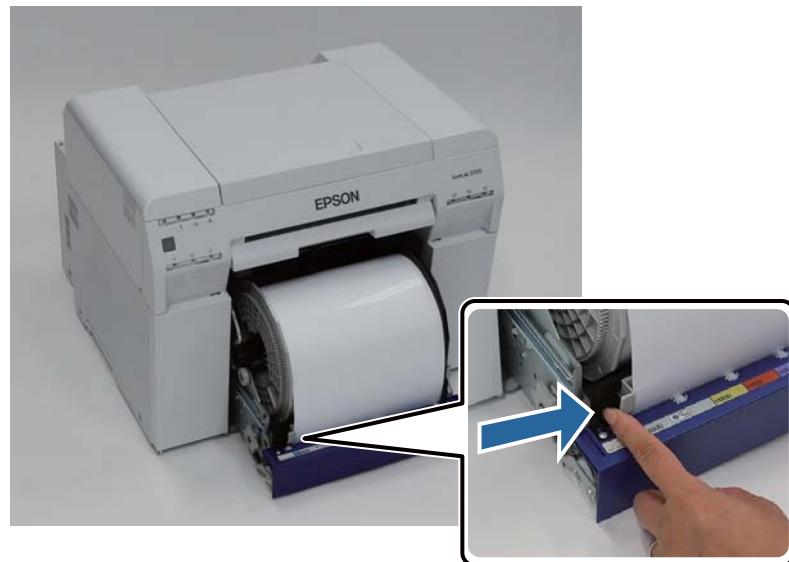
3 スピンドルユニットをロールペーパー供給部にセットします。

スピンドルユニットの軸が軸受けに収まっていることを確認します。



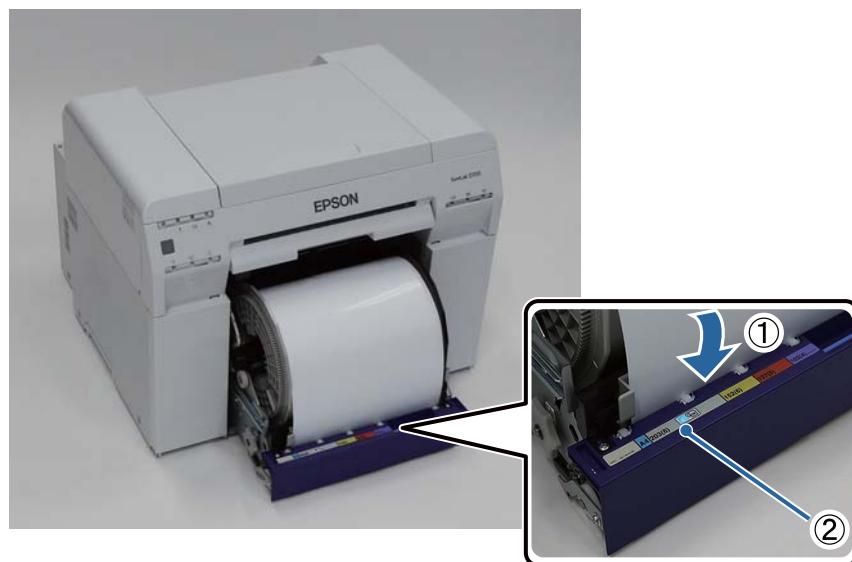
ペーパーの交換

- 4 フロントエッジガイドをペーパーの幅に合わせます。



- 5 ペーパーの先端を給紙口に差し込みます。

ペーパーランプが点灯するまで、ペーパーを差し込みます。



ペーパーの交換

参考

ペーパーランプが点灯しないときは、ロールペーパー供給部左側のハンドルを矢印方向に回してペーパーを取り外し、再度ペーパーを差し込みます。



- 6 ロールペーパー供給部を奥まで押し込みます。



- 7 ペーパーを奥に静かに回して、ペーパーのたるみを取ります。

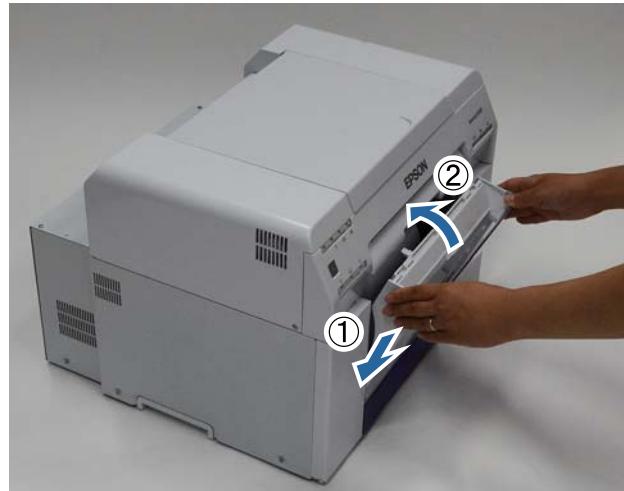


!重要

ペーパーがたるんだ状態で使用すると、プリントの仕上がりに悪影響をおよぼしたり、ペーパーが詰まったりする原因になります。必ずペーパーのたるみを取ってください。

- 8 カットくず箱を取り付けます。

カットくず箱の下側を挿入してから上側を押して取り付けます。



プリンターの△ランプが点灯したことを確認します。

!重要

ペーパーをセットした状態で放置すると、ペーパーの先端部分にカールが付き、印字品質が低下することがあります。プリンターをご使用にならないときは、ペーパーを取り外すことをお勧めします。

以上で終了です。

ペーパー設定の変更

ペーパー交換後は、メンテナントールでペーパー種とペーパー残量を設定します。

メンテナントールについては「メンテナントール 操作ガイド」をご覧ください。

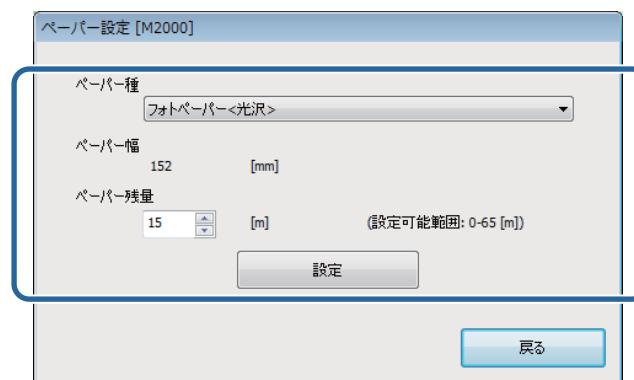
必要に応じて、ペーパー情報の更新をします。更新方法は「メンテナントール 操作ガイド」をご覧ください。

Windows

- メンテナントールのメイン画面で【ペーパー設定】をクリックします。



- [ペーパー種] と [ペーパー残量] を設定し、[設定] をクリックします。
[ペーパー幅] にはセットされているペーパー幅が表示されます。



以上で終了です。

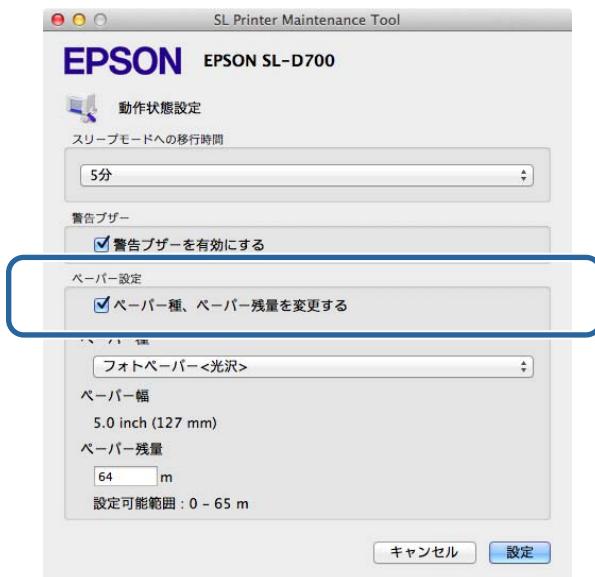
Mac OS X

- 1 メンテナنسツールのメイン画面で【動作状態設定】をクリックします。

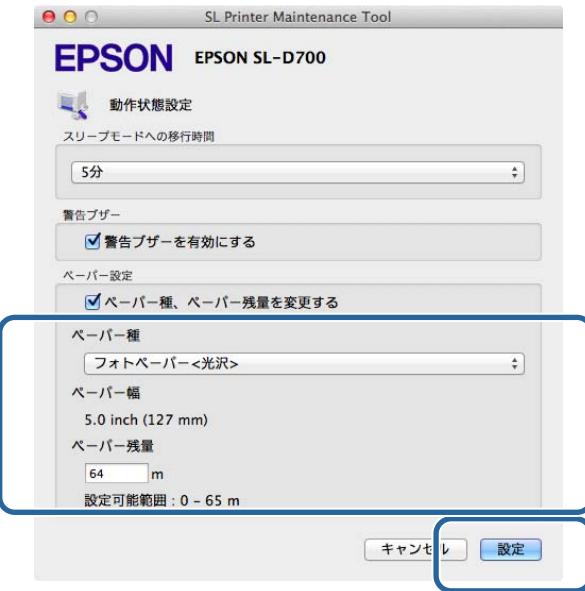


- 2 [ペーパー種、ペーパー残量を変更する] のチェックボックスにチェックを付けます。

チェックを付けると [ペーパー種] と [ペーパー残量] が変更できるようになります。



- 3 [ペーパー種] と [ペーパー残量] を設定し、[設定] をクリックします。
[ペーパー幅] にはセットされているペーパー幅が表示されます。



以上で終了です。

ペーパーの排紙

プリントされたペーパーは、プリンター前面の排紙口から排紙されます。オプションのプリントトレイやラージプリントトレイを装着すると、複数枚のプリントを溜めておくことができます。詳細は以下をご覧ください。

プリントサイズ		排紙先	排紙容量	
長さ*	幅		光沢・ラスター	マット
89~102 mm	127~203 mm	プリントトレイ（オプション）	20 枚	20 枚
102~203 mm		プリントトレイ（オプション）	20 枚	10 枚
		ラージプリントトレイ（オプション）	5 枚	1 枚
203~305 mm		ラージプリントトレイ（オプション）	5 枚	1 枚

* 305mm を超えるプリントはプリントトレイまたはラージプリントトレイを外し、前面に 1 枚ずつ排紙してください。



！重要

- 排紙されたペーパーを無理に引っ張らないでください。
- 前面に排紙する場合は、ペーパーを引っ張ったり、排紙口より高く持ち上げたりしないでください。プリントに悪影響が出るおそれがあります。



参考

カットくず箱を取り外すときは、プリントトレイまたはラージプリントトレイを先に取り外してください。

プリントトレイ（オプション）

プリント後、ペーパーは指定のサイズにカットされ、プリントトレイに排紙されます。



ラージプリントトレイ（オプション）

プリント後、ペーパーは指定のサイズにカットされ、ラージプリントトレイに排紙されます。

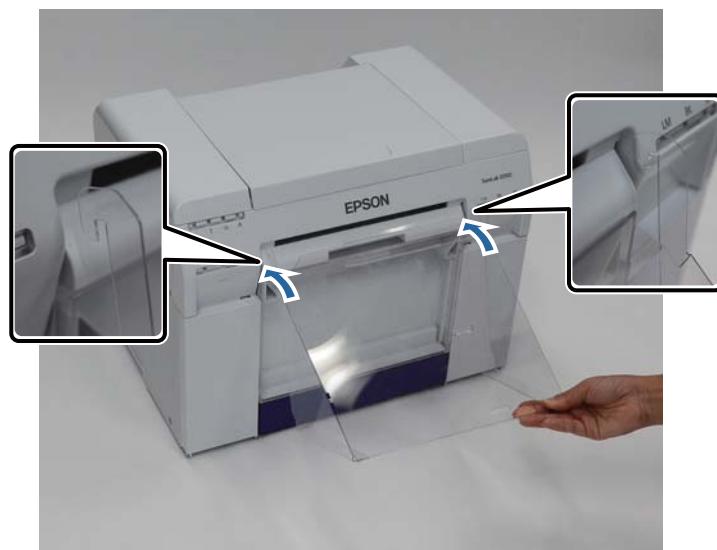


プリントトレイの取り付け/取り外し



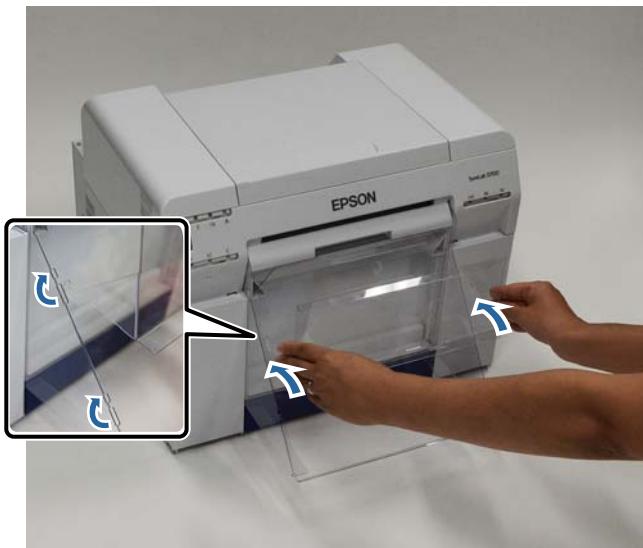
取り付け

- 1 少し上に持ち上げフックを引っ掛けます。



2

プリントサイズの長さが**89~102mm**のときは上の穴にフックを入れます。
プリントサイズの長さが**102~203mm**のときは下の穴にフックを入れます。



取り外し

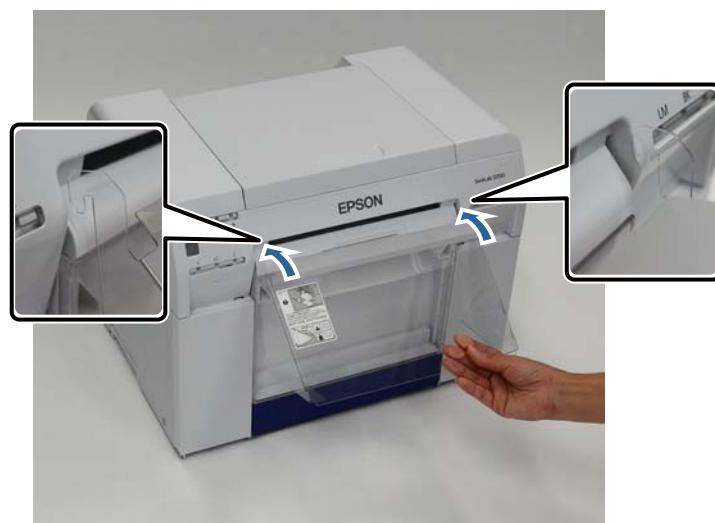
取り付けの逆順に行ってください。

ラージプリントトレイの取り付け/取り外し



取り付け

- 1 少し上に持ち上げフックを引っ掛けます。



2

プリントサイズの長さが **102~254 mm** のときは上の穴にフックを引っ掛けます。
プリントサイズの長さが **254~305 mm** のときは下の穴にフックを引っ掛けます。



取り外し

取り付けの逆順に行ってください。

インクカートリッジの交換

⚠ 注意

- ・インクカートリッジを分解しないでください。
分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
- ・インクカートリッジは強く振らないでください。
強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。
- ・インクカートリッジは、子供の手の届かない場所に保管してください。
- ・インクが皮膚に付着したときや目や口に入ったときは、以下の処置をしてください。
 - ・皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。
 - ・目にに入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。異常があるときは、速やかに医師に相談してください。
 - ・口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。

! 重要

- ・インクカートリッジを取り扱う際は、以下を参照して作業してください。
[「インクカートリッジ取り扱い上の注意」14 ページ](#)
- ・交換用のインクカートリッジがお手元にない場合は、交換するまで使い終わったインクカートリッジを装着したままにしておいてください。インクカートリッジを装着していない状態で放置すると、故障の原因となります。
- ・使用しているインクカートリッジが限界値以下になったときは、速やかに新しいインクカートリッジに交換してください。
- ・インクカートリッジを取り外した状態で本製品を放置しないでください。本製品内部のインクが乾燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。本製品を使用しないときも、インクカートリッジは全スロット装着した状態にしてください。

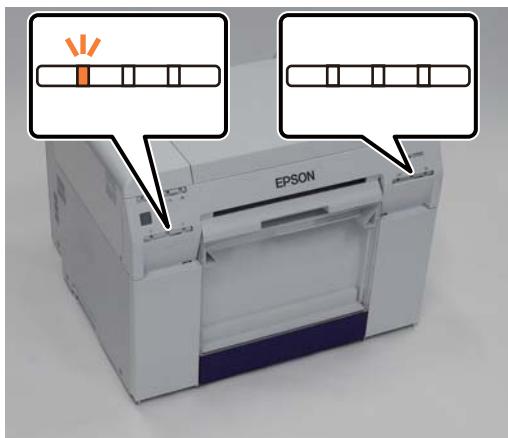
インク残量の確認方法

プリンター本体から確認

インク残量が限界値を下回ると、プリンター前面のインクランプが点灯します。

[「前面」7 ページ](#)

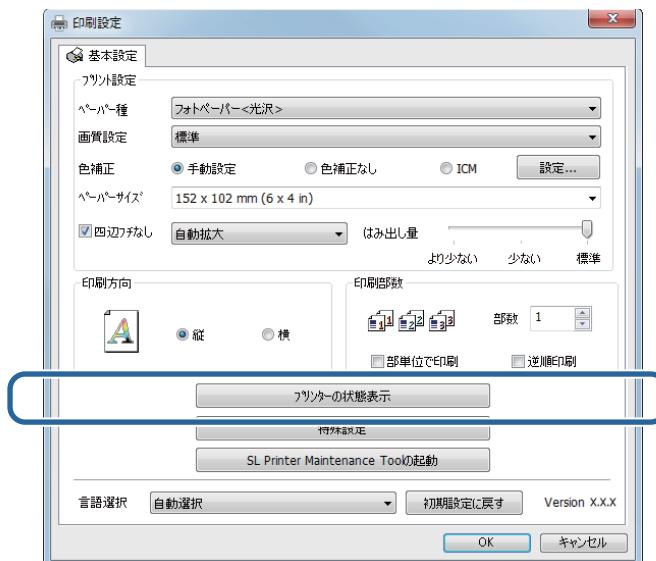
インクランプ



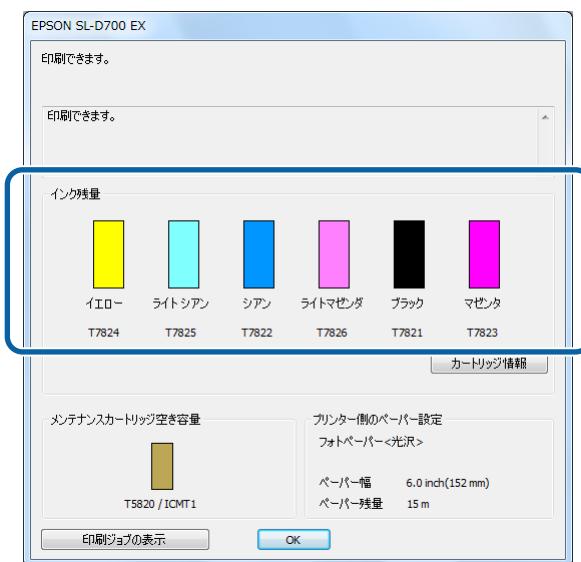
コンピューターから確認

Windows

- 1 プリンタードライバーで【プリンターの状態表示】をクリックします。



- 2 インク残量を確認します。



確認後は【OK】をクリックして終了します。

Mac OS X

1 メンテナンスツールを起動します。

メンテナンスツールの起動方法は、以下を参照してください。

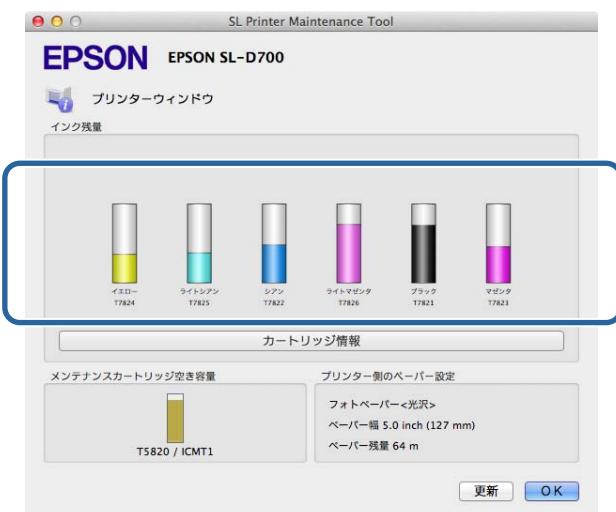
☞ 「エラーメッセージについて (Mac)」 61 ページ

2 メイン画面で [プリンターウィンドウ] をクリックします。



[プリンターウィンドウ] 画面が表示されます。

3 インク残量を確認します。



確認後は [OK] をクリックして終了します。

交換手順

！重要

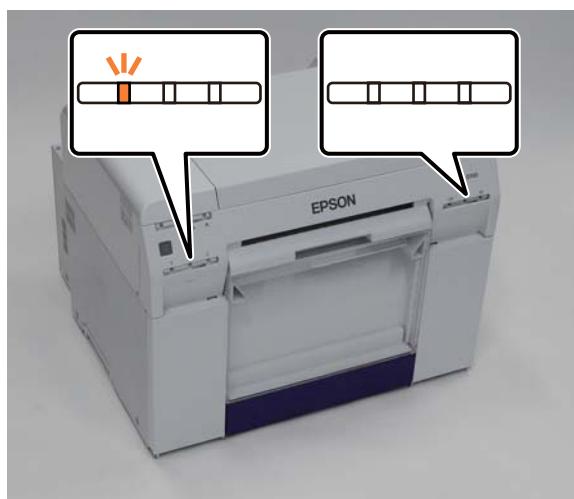
- ・インクカートリッジは、全スロットにセットしてください。全スロットにセットしていないとプリントできません。
- ・プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

1 プリンターの専用ランプが点灯していることを確認します。

専用ランプの点滅中は、本製品が動作中です。動作が止まるまでお待ちください。

2 インクランプの表示で、交換の必要なインクカートリッジを確認します。

ここではY（イエロー）を例にしています。他の色も同様です。



インクカートリッジの交換

3 交換する側のカートリッジカバーを開けます。

カバーを開けると警告ブザーが鳴ります。



4 使用済みのインクカートリッジを軽く押して少し手前に飛び出たら、取り出します。

使用済みのインクカートリッジの処分方法については、以下を参照してください。

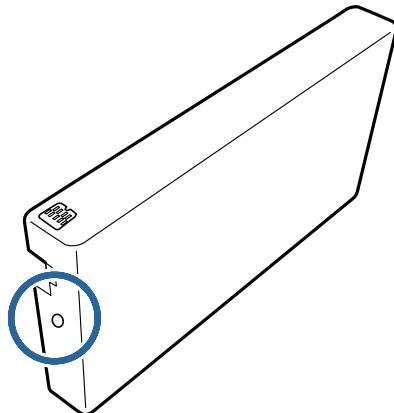
☞ 「[使用済みインクカートリッジおよびメンテナンスカートリッジの処分](#)」15 ページ



インクカートリッジの交換

!重要

取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。

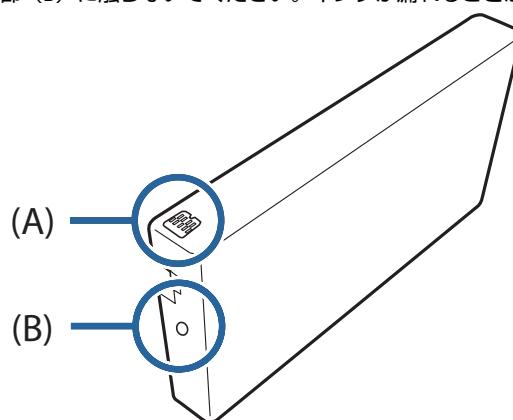


5

新しいインクカートリッジを箱から取り出します。

!重要

- ・インクカートリッジの基板部分（A）には触らないでください。正常な動作・プリントができなくなるおそれがあります。
- ・インクカートリッジのインク供給孔部（B）に触らないでください。インクが漏れることができます。



インクカートリッジの交換

- 6 奥に突き当たるまでインクカートリッジを差し込みます。



- 7 カートリッジカバーを閉めます。



- 8 プリンターの専用ランプが点灯したことを確認します。

以上で終了です。

インクカートリッジの回収

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。便利でお得な「引取回収サービス」で回収リサイクル活動にご協力ください。他にも、店頭回収ポストや郵便局での回収、学校でのベルマーク活動による回収などのサービスがあります。回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
<http://www.epson.jp/inkrecycle/>

メンテナンスカートリッジの交換

メンテナンスカートリッジは、ヘッドクリーニング時に消費されるインクを吸収するためのものです。ここでは、使い終わったメンテナンスカートリッジを交換する手順を説明します。

！重要

メンテナンスカートリッジを外した後は、カートリッジカバーを開けたまま放置せず、速やかに交換してください。

メンテナンスカートリッジ空き容量の確認方法

プリンター本体から確認

メンテナンスカートリッジの交換時期になると、プリンターの▲ランプが点灯します。

☞ 「ランプ」 12 ページ

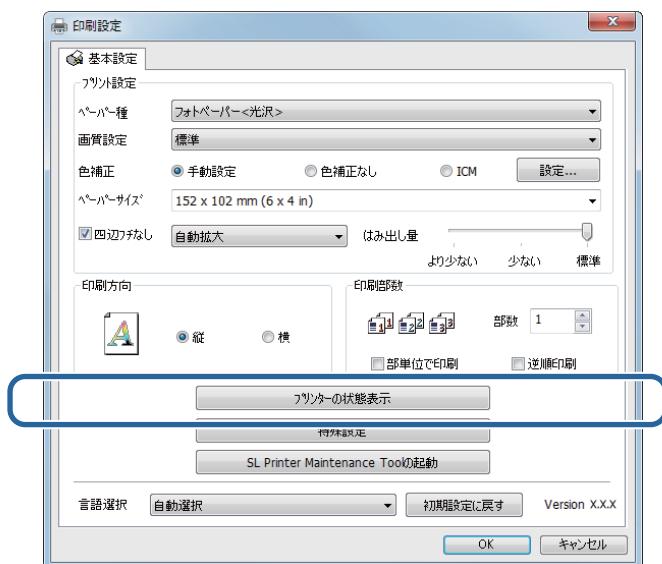
▲ランプ



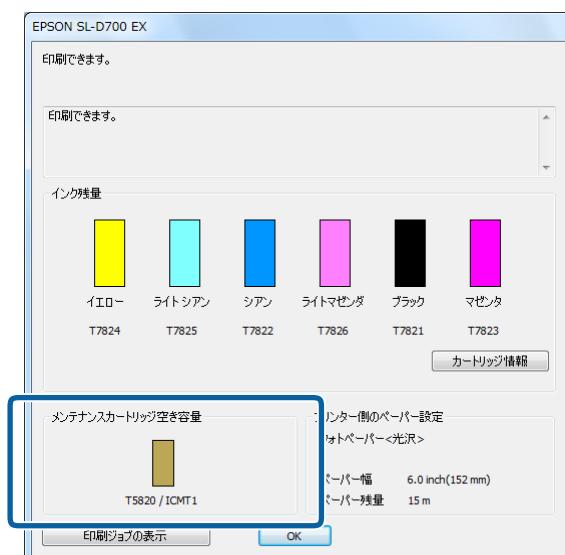
コンピューターから確認

Windows

- 1 プリンタードライバーで【プリンターの状態表示】をクリックします。



- 2 メンテナンスカートリッジ空き容量を確認します。



確認後は【OK】をクリックして終了します。

Mac OS X

1 メンテナンスツールを起動します。

メンテナンスツールの起動方法は、以下を参照してください。

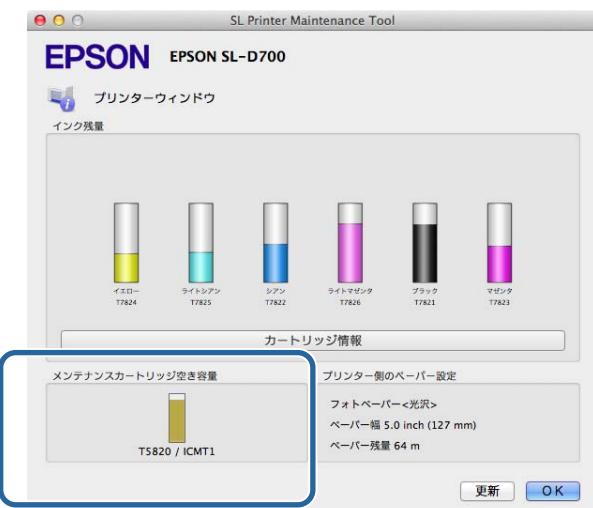
☞ 「エラーメッセージについて (Mac)」 61 ページ

2 メイン画面で [プリンターウィンドウ] をクリックします。



[プリンターウィンドウ] 画面が表示されます。

3 メンテナンスカートリッジ空き容量を確認します。



確認後は [OK] をクリックして終了します。

交換手順

1 プリンターの専用ランプが点灯していることを確認します。

専用ランプの点滅中は、本製品が動作中です。動作が止まるまでお待ちください。

2 右側のカートリッジカバーを開けます。

カバーを開けると警告ブザーが鳴ります。



3 メンテナンスカートリッジを傾けないように注意して、プリンター本体から静かに引き出します。

一旦押し上げて、引き出します。

使用済みメンテナンスカートリッジの処分方法については、以下を参照してください。

[「使用済みインクカートリッジおよびメンテナンスカートリッジの処分」15 ページ](#)

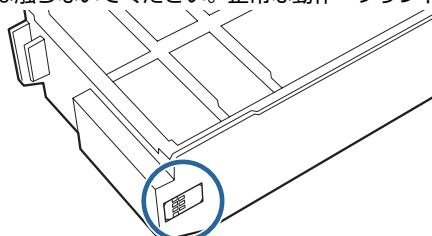


メンテナンスカートリッジの交換

4 新しいメンテナンスカートリッジを準備します。

!重要

メンテナンスカートリッジの基板部分には触らないでください。正常な動作・プリントができなくなるおそれがあります。



5 新しいメンテナンスカートリッジを差し込みます。



6 カートリッジカバーを閉めます。



7 プリンターの専用ランプが点灯したことを確認します。

以上で終了です。

メンテナンスカートリッジの回収

エプソンでは環境保全活動の一環として、使用済みメンテナンスカートリッジのリサイクル、再資源化を行っています。
使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。

回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/inkrecycle/>

カットくずの廃棄

プリント時に出るカットくずは、カットくず箱に溜まっていきます。箱が満杯になる前にカットくずを廃棄する必要があります。

カットくずの溜まっている量は、目視で確認します。カットくずはペーパー交換時に必ず廃棄してください。

- 1 プリンターの専用ランプが点灯していることを確認します。

専用ランプの点滅中は、本製品が動作中です。動作が止まるまでお待ちください。

- 2 カットくず箱を取り外します。

上側を手前に引いてから下側を取り外します。



- 3 カットくずを捨てます。

!重要

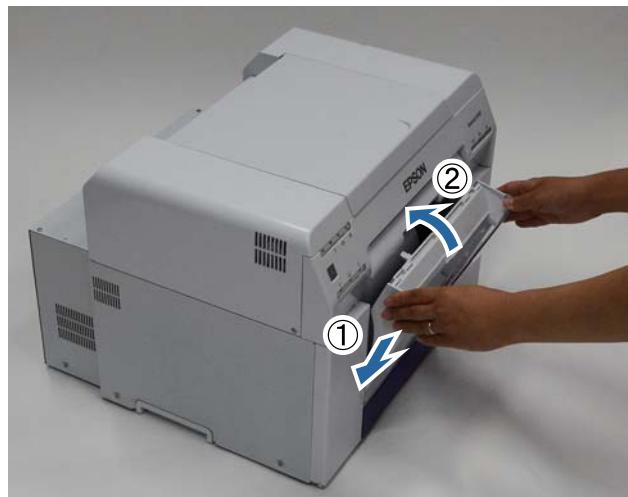
カットくずを捨てたあとは、カットくず箱のフラップが下図のように正しい位置にあることを確認してください。



カットくずの廃棄

4 カットくず箱を取り付けます。

下側をはめてから上側を押して取り付けます。



5 プリンターの△ランプが点灯したことを確認します。

以上で終了です。

メンテナンス

メンテナツツール

メンテナツツールを使うとコンピューターから、プリンターの状態の確認、設定、ヘッドクリーニングなどの調整/保守作業が実行できます。

Windows

メイン画面のメニュー	設定内容
プリンター名	プリンターを選択します。
ヘッドメンテナンス	【診断クリーニング】や【強制クリーニング】、【ノズルチェック】といったプリントヘッドのメンテナンス機能を実行できます。
ペーパー設定	ペーパー種とペーパー残量を設定できます。ペーパーを交換したときに設定してください。
動作状態設定	【警告ブザー】や【省電力】、【定期ノズルチェック】といったプリンターの各種設定を実行できます。
プリント調整	【ギャップ調整】や【ペーパー送り調整】、【グレー調整】といったプリンターの調整機能を実行できます。
履歴	【動作履歴】を確認したり、【ログ収集】でログファイルを保存できます。
プリンター管理	【プリンター登録/削除】、【プリンター交換】といったプリンターの管理ができます。

Mac OS X

メイン画面のメニュー	設定内容
メッセージ	プリンターの状態を表示します。
プリンターウィンドウ	インク残量やメンテナンスカートリッジの空き容量などを確認できます。
ノズルチェック	チェックパターンを印刷し、ノズルの目詰まりを目視で確認できます。
診断クリーニング	ノズルの目詰まりを検出し、自動でクリーニングを実行できます。
強制クリーニング	手動でクリーニングを実行できます。
ギャップ調整	印刷のすれ（ギャップ）を調整できます。
動作状態設定	【スリープモードへの移行時間】や【警告ブザー】、【ペーパー設定】といったプリンターの各種設定を実行できます。
プリンターリスト	作業可能なプリンター一覧を表示し、設定するプリンターを選択できます。
定期ノズルチェック	自動でノズルチェックを実施するかどうかを設定します。

詳しくは「メンテナツツール 操作ガイド」をご覧ください。

点検項目一覧

以下の表を参考にして点検、清掃してください。

点検箇所	作業内容	点検時期	参照
カットくず箱	カットくずを捨てます。	ペーパー交換時	「カットくず箱」57 ページ
吸気口	吸気口フィルターの付着物を掃除機で吸い取ります。	3 カ月ごと	「吸気口」57 ページ

カットくず箱

カットくず箱を取り外してカットくずを捨てます。

[「カットくずの廃棄」54 ページ](#)

吸気口

吸気口フィルターの付着物を掃除機で吸い取ります。



トラブルシューティング

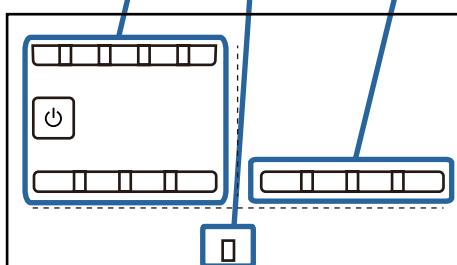
参考

プリンタードライバーに関するトラブルは「プリンタードライバー 操作ガイド」をご覧ください。
[「プリンタードライバー 操作ガイド」 - 「トラブルシューティング」](#)

エラーが発生したときは

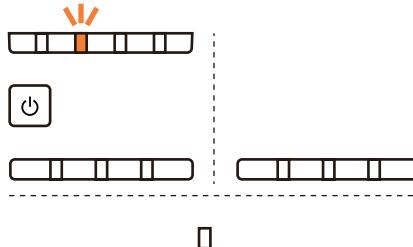
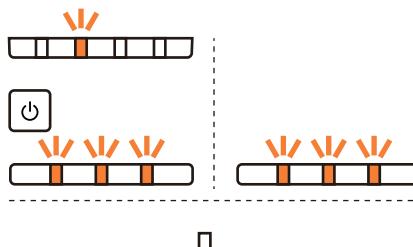
警告ブザーとランプ表示

警告ブザーが鳴ったり、ランプが点灯/点滅したりしたときは、下表の対処方法を確認し必要な処置をしてください。

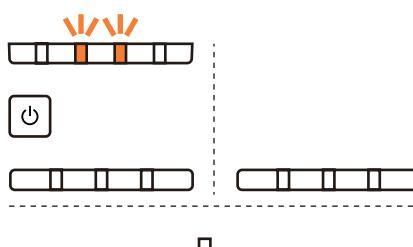
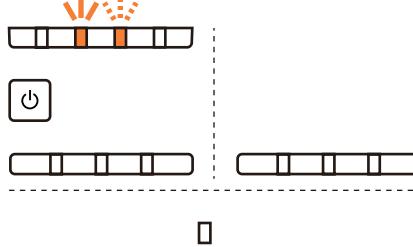
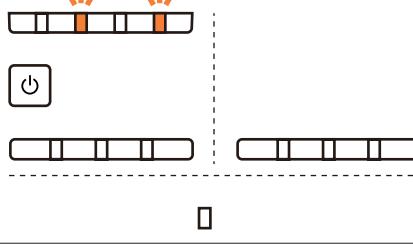
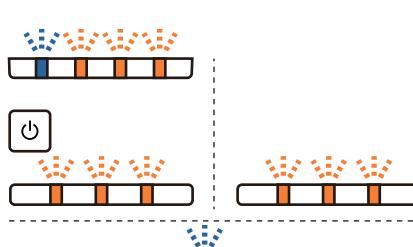


ランプ表示	警告ブザー*	問題と対処方法
<p>ランプ点灯 ペーパーランプ消灯</p> <p>-----</p> <p>-----</p>	なし	<p> ロールペーパー供給部のペーパーがセットされていません。 ペーパーをセットしてください。 「ペーパーの交換」18 ページ</p>

トラブルシューティング

ランプ表示	警告ブザー*	問題と対処方法
<p>! ランプ点灯</p> 	<p>カットくず箱を取り外すまで警告ブザーが断続的に鳴り続けます。</p>	<p>エラーによる動作停止中か復旧動作中、またはプリンターシステムエラーです。</p> <ul style="list-style-type: none"> コンピューターの画面でコードを確認してください。対処方法は次項を参照してください。 <p>「エラーと対処方法（Mac OS X）」65 ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> プリンターシステムエラーのときは、修理窓口へ連絡してください。
<p>! ランプ点灯 インクランプ点灯</p> 		<p>インクランプが点灯しているインクカートリッジのインク残量が限界値以下またはエラーが発生しています。</p> <p>インクカートリッジを交換してください。</p> <p>「インクカートリッジの交換」40 ページ</p>

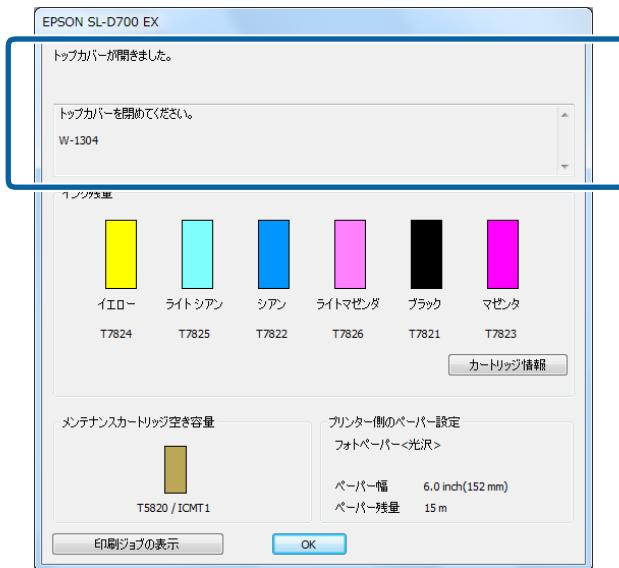
トラブルシューティング

ランプ表示	警告ブザー*	問題と対処方法
<p>! ランプ点灯 ◇ ランプ点灯 ペーパーランプ消灯</p> 	<p>カットくず箱を取り外すまで警告ブザーが断続的に鳴り続けます。</p>	<p>✓ ロールペーパー供給部のペーパーがセットされていないかペーパーの残量がありません。 ペーパーをセットしてください。 「ペーパーの交換」18ページ</p>
<p>! ランプ点灯 ◇ ランプ点滅</p> 		<p>✓ ペーパーが詰まっているか給紙不良です。 詰まったペーパーを取り除くか、ペーパーを給紙し直してください。 「ペーパーが詰まったときは」73ページ</p>
<p>! ランプ点灯 ▲ ランプ点灯</p> 		<p>✓ メンテナンスカートリッジ空き容量が限界以下またはエラーが発生しています。 メンテナンスカートリッジを交換してください。 「メンテナンスカートリッジの交換」48ページ</p>
<p>すべてのランプ点滅</p> 	<p>電源スイッチを切るまで連続して鳴り続けます。</p>	<p>✓ 致命的な問題が発生しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本製品を再起動してください。 同じエラーが繰り返し発生するときは、修理窓口へ連絡してください。

* 警告ブザーはメンテナントールの設定で ON/OFF できます。

エラーメッセージについて（Windows）

プリント時にプリンターに何らかのエラーが発生したときは、エラーメッセージが表示されます。画面には、コードやエラー内容、対処方法などが表示されます。



エラーメッセージについて（Mac）

プリント時にプリンターに何らかのエラーが発生したときは、メンテナントールでエラー内容や対処方法が確認できます。[プリンターウィンドウ] をクリックすると詳細なエラーメッセージが表示されます。メンテナントールについては「メンテナントール 操作ガイド」をご覧ください。



メンテナントールは以下の方法で起動できます。

Mac OS X v10.6.x/ v10.7.x/ v10.8.x/ v10.9.x /v10.10.x の場合

- 1 [アップル] メニュー- [システム環境設定] - [プリントとスキャン] (または [プリントとファックス]) の順にクリックします。

- 2** プリンターを選択して、[オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリントユーティリティを開く] の順にクリックします。

Mac OS X v10.5.8 の場合

- 1** [アップル] メニュー- [システム環境設定] - [プリントとファクス] の順にクリックします。

- 2** プリンターを選択して、[プリントキューを開く] - [ユーティリティ] の順にクリックします。

エラーと対処方法 (Windows)

表示されるエラー内容を確認し、必要な処置をしてください。

コード	メッセージ	対処方法
W-2301～W-2303 W-2305～W-2306	「目詰まり検出」を正常に行えませんでした。 [メンテナントール] を起動し、[ヘッドメンテナンス] の [診断クリーニング] を実行してください。 同じエラーが発生するときは、サービスに連絡してください。 作業が終了したら、[メンテナントール] を終了してください。	メンテナントールで [診断クリーニング] を実行してください。 メンテナントールについては「メンテナントール 操作ガイド」をご覧ください。 「メンテナントール 操作ガイド」 - 「ヘッドメンテナンス」 「メンテナントール 操作ガイド」 - 「ヘッドメンテナンスの使い分け」 Windows の画面に「自動ノズルチェックに失敗しました。」と表示されたときは、修理窓口へ連絡してください。
I-2307	「目詰まり検出」を正常に行えませんでした。 室温が本製品の動作保証温度から外れている可能性があります。 室温を確認してください。	室温を確認してください。動作保証温度内でご使用ください。
W-2311	ノズルの目詰まりを検出しました。 [メンテナントール] を起動し、[ヘッドメンテナンス] の [診断クリーニング] を実行してください。 作業が終了したら、[メンテナントール] を終了してください。	メンテナントールで [診断クリーニング] を実行してください。 メンテナントールについては「メンテナントール 操作ガイド」をご覧ください。 「メンテナントール 操作ガイド」 - 「ヘッドメンテナンス」 「メンテナントール 操作ガイド」 - 「ヘッドメンテナンスの使い分け」
I-2401	メンテナントリッジの交換時期が近づいています。 新しいメンテナントリッジ (xxxx) を用意してください。 部品の寿命が終わると印刷ができなくなります。	メッセージを確認後、[OK] をクリックしてください。 xxxx に表示された型番の新しいメンテナントリッジを用意してください。 「メンテナントリッジの交換」 48ページ
I-2201	インク残量が少なくなりました。 (xxxx) 新しいインクカートリッジを用意してください。 残量が限界値を下回ると印刷ができなくなります。 純正品の用意をお勧めします。	メッセージを確認後、[OK] をクリックしてください。 xxxx に表示された色、型番の新しいインクカートリッジを用意し、交換する準備をしてください。 「インクカートリッジの交換」 40ページ

トラブルシューティング

コード	メッセージ	対処方法
I-2101～I-2104	部品の交換時期が近づきました。 xxxxxx メンテナンスを依頼してください。 交換時期に達すると印刷ができなくなります。	修理窓口へ連絡して、xxxxxx に表示された部品の交換を依頼してください。
W-1301	カットくず箱がはずれました。 カットくず箱を正しく装着してください。	カットくず箱を取り付けてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。
W-1302	カートリッジカバー（右）が開きました。 カートリッジを交換するときは、装着位置や種類を間違えないように注意してください。 カートリッジカバーを閉めてください。	カートリッジカバー（右）を閉じてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。
W-1303	カートリッジカバー（左）が開きました。 カートリッジを交換するときは、装着位置や種類を間違えないように注意してください。 カートリッジカバーを閉めてください。	カートリッジカバー（左）を閉じてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。
W-1304	トップカバーが開きました。 トップカバーを閉めてください。	トップカバーを閉じてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。
W-1305	リアカバーが開きました。 リアカバーを閉めてください。	リアカバーを閉じてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。
I-1311	カットくず箱を確認してください。 カットくずが一杯になっているときは、カットくずを捨ててください。	カットくず箱を確認し、カットくずが一杯になっているときは、カットくずを捨ててください。 ☞ 「カットくずの廃棄」 54 ページ
W-1101	ペーパー詰まりが発生しました。 ペーパー供給部に残っているペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。	ロールペーパー供給部のペーパーを取り除いてからペーパーをセットし直してください。 ☞ 「ペーパーが詰ったときは」 73 ページ
W-1102	ペーパー詰まりが発生しました。 リアカバーとトップカバーを開けて残っているペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。	内部ペーパー搬送部のペーパーを取り除いてからペーパーをセットし直してください。 背面のメンテナンスができない設置状態の場合は、修理窓口に連絡してください。 ☞ 「ペーパーが詰ったときは」 73 ページ
W-1103	ペーパー搬送経路でエラーが発生しました。 ペーパー交換と同じ手順で、ペーパーを再度セットしてください。	プリンター内部にペーパーが残っていないことを確認し、ペーパーをセットし直してください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「ペーパーの交換」 18 ページ
W-1104	ペーパーが正しくセットされていません。 エッジガイドの位置を確認して、ペーパーを再度セットしてください。	プリンター内部にペーパーが残っていないことを確認し、ペーパーをセットし直してください。 ペーパーをセットするときは、インナーエッジガイドとフロントエッジガイドをペーパー幅に合わせてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「ペーパーの交換」 18 ページ

トラブルシューティング

コード	メッセージ	対処方法
W-1105	ペーパーがなくなりました。 ペーパーをセットしてください。	プリンター内部にペーパーが残っていないことを確認し、ペーパーをセットし直してください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。
W-1106	ペーパーがなくなりました。あるいは、セットされていません。 ペーパーをセットしてください。	「ペーパーの交換」18ページ
W-1108	プリンターで対応していないペーパー幅です。 対応しているペーパーをセットしてください。	適切なペーパーをセットし直してください。 「ペーパーの交換」18ページ
W-1109	ペーパー種が認識できません。 ペーパー情報の更新を実行してください。	ペーパー情報の更新をしてください。更新方法は「メンテナントル 操作ガイド」をご覧ください。
W-2401	メンテナントリッジがセットされていません。 メンテナントリッジ (xxxx) をセットしてください。	xxxx に表示された型番のメンテナントリッジを正しくセットし直してください。 「メンテナントリッジの交換」48ページ
W-2402	メンテナントリッジの交換時期です。 メンテナントリッジ (xxxx) を交換してください。	xxxx に表示された型番のメンテナントリッジを交換してください。 「メンテナントリッジの交換」48ページ
W-2201	インクカートリッジを正しく認識できません。 (xxxx) インクカートリッジを交換してください。 純正品の使用をお勧めします。	xxxx に表示された色のインクカートリッジを確認し、交換してください。 メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 「インクカートリッジの交換」40ページ
W-2202	インク残量が限界値を下回りました。 (xxxx) インクカートリッジを交換してください。 純正品の使用をお勧めします。	xxxx に表示された色、型番のインクカートリッジを確認し、交換してください。 メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 「インクカートリッジの交換」40ページ
W-2203	インクカートリッジを正しく認識できません。 (xxxx) インクカートリッジを交換するか、正しくセットしなおしてください。 純正品の使用をお勧めします。	xxxx に表示された色、型番のインクカートリッジを確認し、交換するか、正しくセットし直してください。 メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 「インクカートリッジの交換」40ページ
W-2204	インクカートリッジを正しく認識できません。 (xxxx) インクカートリッジを交換してください。 純正品の使用をお勧めします。	xxxx に表示された色、型番のインクカートリッジを確認し、交換してください。 メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 「インクカートリッジの交換」40ページ
W-2205	ヘッドクリーニングまたは初期充填に必要なインク残量がありません。 インクランプが点灯しているインクカートリッジを交換してください。 取り外したインクカートリッジは、再び装着してプリント時に使えます。	インクランプが点灯しているインクカートリッジを交換してください。 メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 「インクカートリッジの交換」40ページ

トラブルシューティング

コード	メッセージ	対処方法
W-2403	メンテナンスカートリッジが認識できません。 メンテナンスカートリッジ (xxxx) を正しくセットし直してください。	xxxx に表示された型番のメンテナンスカートリッジを交換するか、正しくセットし直してください。 メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「メンテナンスカートリッジの交換」 48 ページ
W-2404	メンテナンスカートリッジの空き容量が不足しています。 メンテナンスカートリッジ (xxxx) を交換した後、ヘッドクリーニングまたは初期充填してください。 作業が終了したら、[メンテナントール] を終了してください。	xxxx に表示された型番のメンテナンスカートリッジを交換してください。 メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「メンテナンスカートリッジの交換」 48 ページ
E-5101	プリンターとの通信が切断されました。 ケーブルの接続状態を確認して、プリンターの電源を入れ直してください。 同じエラーが発生するときは、サービスに連絡してください。 プリントされなかったオーダーがある場合には、再プリントをしてください。 コード:xxxx	ケーブルの接続状態を確認して、再度プリンターの電源を入れてください。 エラーが解除されないときは、修理窓口に連絡してください。
E-2101～E-2104	部品交換の時期に達しました。 xxxxxx メンテナンスを依頼してください。	修理窓口へ連絡して、xxxxxx に表示された部品の交換を依頼してください。
E-9901	プリンターシステムエラーが発生しました。 プリンターの電源を切り、プリンター内部に不要なペーパーが残っていないか確認した後、プリンターの電源を入れてください。 同じエラーが発生するときは、サービスに連絡してください。 プリントされなかったオーダーがある場合には、再プリントをしてください。 コード:xxxx	プリンターの電源を切り、再度プリンターの電源を入れてください。 エラーが繰り返し発生する場合は故障のおそれがあります。修理窓口に連絡してください。
W-5201	プリント設定とプリンターにセットされているペーパーが異なっています。 ペーパーを交換後、[OK] をクリックしてください。印刷中のときは印刷中のジョブが終了してから、ペーパーを交換し、[OK] をクリックしてください。 [強制印刷] をクリックすると、現在の設定で印刷を続行します。	適切なペーパーをセットし直してください。ペーパーを交換したときは、メンテナントールでペーパー種とペーパー残量を設定してください。 ☞ 「ペーパーの交換」18 ページ そのままプリントを続けるときは、[強制印刷] をクリックしてください。
W-2206	エプソン非純正品が検出されました。 純正品以外のものをご使用になりますと、プリンタ一本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンタ一本の性能を発揮できない場合があります。 エプソンは純正品以外の品質や信頼性について保証できません。 非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。 非純正品のインク残量表示について保証できません。	本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、プリントがかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなるおそれがあります。インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。

エラーと対処方法 (Mac OS X)

表示されるエラー内容を確認し、必要な処置をしてください。

トラブルシューティング

コード	メッセージ	対処方法
W-2301～W-2303 W-2305～W-2306	「目詰まり検出」を正常に行えませんでした。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 【診断クリーニング】を実行してください。 同じエラーが発生するときは、サービスに連絡してください。	すべての印刷ジョブを削除した後、メンテナントールで【診断クリーニング】を実行してください。 メンテナントールについては「メンテナントール 操作ガイド」をご覧ください。 ☞ 「メンテナントール 操作ガイド」 - 「ヘッドメンテナンス」 ☞ 「メンテナントール 操作ガイド」 - 「ヘッドメンテナンスの使い分け」 Windows の画面に「自動ノズルチェックに失敗しました。」と表示されたときは、修理窓口へ連絡してください。
I-2307	「目詰まり検出」を正常に行えませんでした。 室温が本製品の動作保証温度から外れている可能性があります。 室温を確認してください。	室温を確認してください。動作保証温度内でご使用ください。
W-2311	ノズルの目詰まりを検出しました。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 【診断クリーニング】を実行してください。	すべての印刷ジョブを削除した後、メンテナントールで【診断クリーニング】を実行してください。 メンテナントールについては「メンテナントール 操作ガイド」をご覧ください。 ☞ 「メンテナントール 操作ガイド」 - 「ヘッドメンテナンス」 ☞ 「メンテナントール 操作ガイド」 - 「ヘッドメンテナンスの使い分け」
I-2401	メンテナントリッジの交換時期が近づいています。 新しいメンテナントリッジ (xxxx) を用意してください。 部品の寿命が終わると印刷ができなくなります。	メッセージを確認後、[OK] をクリックしてください。 xxxx に表示された型番の新しいメンテナントリッジを用意してください。 ☞ 「メンテナントリッジの交換」 48 ページ
I-2201	インク残量が少なくなりました。 (xxxx) 新しいインクカートリッジを用意してください。 純正品の用意をお勧めします。	メッセージを確認後、[OK] をクリックしてください。 xxxx に表示された色、型番の新しいインクカートリッジを用意し、交換する準備をしてください。 ☞ 「インクカートリッジの交換」 40 ページ
I-2101～I-2104	部品の交換時期が近づきました。 xxxxxxxx メンテナントを依頼してください。 交換時期に達すると印刷ができなくなります。	修理窓口へ連絡して、xxxxxxxx に表示された部品の交換を依頼してください。
W-1301	カットくず箱がはずされました。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 カットくず箱を正しく装着してください。	すべての印刷ジョブを削除した後、カットくず箱を取り付けてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。
W-1302	カートリッジカバー（右）が開きました。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 カートリッジを交換するときは、装着位置や種類を間違えないように注意してください。 カートリッジカバーを閉めてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、カートリッジカバー（右）を閉じてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。

トラブルシューティング

コード	メッセージ	対処方法
W-1303	カートリッジカバー（左）が開きました。 OSの印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 カートリッジを交換するときは、装着位置や種類を間違えないように注意してください。 カートリッジカバーを閉めてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、カートリッジカバー（左）を閉じてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。
W-1304	トップカバーが開きました。 OSの印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 トップカバーを閉めてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、トップカバーを閉じてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。
W-1305	リアカバーが開きました。 OSの印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 リアカバーを閉めてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、リアカバーを閉じてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。
I-1311	カットくず箱を確認してください。 カットくずが一杯になっているときは、カットくずを捨ててください。	カットくず箱を確認し、カットくずが一杯になっているときは、カットくずを捨ててください。 ☞ 「カットくずの廃棄」 54 ページ
W-1101	ペーパー詰まりが発生しました。 OSの印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 ペーパー供給部に残っているペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、ロールペーパー供給部のペーパーを取り除いてからペーパーをセットし直してください。 ☞ 「ペーパーが詰まったときは」 73 ページ
W-1102	ペーパー詰まりが発生しました。 OSの印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 リアカバーとトップカバーを開けて残っているペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、内部ペーパー搬送部のペーパーを取り除いてからペーパーをセットし直してください。 背面のメンテナンスができない設置状態の場合は、修理窓口に連絡してください。 ☞ 「ペーパーが詰まったときは」 73 ページ
W-1103	ペーパー搬送経路でエラーが発生しました。 OSの印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 ペーパー交換と同じ手順で、ペーパーを再度セットしてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、プリンター内部にペーパーが残っていないことを確認し、ペーパーをセットし直してください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「ペーパーの交換」 18 ページ
W-1104	ペーパーが正しくセットされていません。 OSの印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 エッジガイドの位置を確認して、ペーパーを再度セットしてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、プリンター内部にペーパーが残っていないことを確認し、ペーパーをセットし直してください。 ペーパーをセットするときは、インナーエッジガイドとフロントエッジガイドをペーパー幅に合わせてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「ペーパーの交換」 18 ページ

トラブルシューティング

コード	メッセージ	対処方法
W-1105	ペーパーがなくなりました。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 ペーパーをセットしてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、プリンター内部にペーパーが残っていないことを確認し、ペーパーをセットし直してください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「ペーパーの交換」18 ページ
W-1106	ペーパーがなくなりました。あるいは、セットされていません。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 ペーパーをセットしてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、適切なペーパーをセットし直してください。ペーパーを交換したときは、メンテナントールでペーパー種とペーパー残量を設定してください。 ☞ 「ペーパーの交換」18 ページ
W-1107	プリント設定とプリンターにセットされているペーパーが異なっています。 OS の印刷キューに残っている印刷中のジョブを削除してください。 削除後、ソフトウェアのプリント設定か、プリンターにセットされているペーパーを変更して、再度プリントしてください。 印刷ジョブを削除せずに [OK] をクリックすると、現在の設定でプリントを続行します。	すべての印刷ジョブを削除した後、適切なペーパーをセットし直してください。ペーパーを交換したときは、メンテナントールでペーパー種とペーパー残量を設定してください。 ☞ 「ペーパーの交換」18 ページ
W-1108	プリンターで対応していないペーパー幅です。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 対応しているペーパーをセットしてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、適切なペーパーをセットし直してください。 ☞ 「ペーパーの交換」18 ページ
W-1109	ペーパー種が認識できません。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 ペーパー情報の更新を実行してください。	ペーパー情報の更新をしてください。更新方法は「メンテナントール 操作ガイド」をご覧ください。
W-2401	メンテナスカートリッジがセットされていません。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 メンテナスカートリッジをセットしてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、メンテナスカートリッジを正しくセットし直してください。 ☞ 「メンテナスカートリッジの交換」48 ページ
W-2402	メンテナスカートリッジ (xxxx) の交換時期です。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 メンテナスカートリッジを交換してください。	すべての印刷ジョブを削除した後、xxxx に表示された型番のメンテナスカートリッジを交換してください。 ☞ 「メンテナスカートリッジの交換」48 ページ
W-2201	インクカートリッジを正しく認識できません。 (xxxx) OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 インクカートリッジを交換してください。	すべての印刷ジョブを削除した後、xxxx に表示された色のインクカートリッジを確認し、交換してください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「インクカートリッジの交換」40 ページ
W-2202	インク残量が限界値を下回りました。 (xxxx) OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 インクカートリッジを交換してください。 純正品の用意をお勧めします。	すべての印刷ジョブを削除した後、xxxx に表示された色、型番のインクカートリッジを確認し、交換してください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「インクカートリッジの交換」40 ページ
W-2203	インクカートリッジを正しく認識できません。 (xxxx) OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 インクカートリッジを交換するか、正しくセットしなおしてください。 純正品の用意をお勧めします。	すべての印刷ジョブを削除した後、xxxx に表示された色、型番のインクカートリッジを確認し、交換するか、正しくセットし直してください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「インクカートリッジの交換」40 ページ

トラブルシューティング

コード	メッセージ	対処方法
W-2204	<p>インクカートリッジを正しく認識できません。 (xxxx)</p> <p>OSの印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。</p> <p>インクカートリッジを交換してください。</p> <p>純正品の用意をお勧めします。</p>	<p>すべての印刷ジョブを削除した後、xxxxに表示された色、型番のインクカートリッジを確認し、交換してください。</p> <p>メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。</p> <p>☞ 「インクカートリッジの交換」40ページ</p>
W-2205	<p>ヘッドクリーニングまたは初期充填に必要なインク残量がありません。</p> <p>インクランプが点灯しているインクカートリッジを交換してください。</p> <p>OSの印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。</p> <p>取り外したインクカートリッジは、再び装着してプリント時に使えます。</p>	<p>インクランプが点灯しているインクカートリッジを交換した後、すべての印刷ジョブを削除してください。</p> <p>メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。</p> <p>☞ 「インクカートリッジの交換」40ページ</p>
W-2403	<p>メンテナンスカートリッジが認識できません。</p> <p>OSの印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。</p> <p>メンテナンスカートリッジを正しくセットし直してください。</p>	<p>すべての印刷ジョブを削除した後、メンテナンスカートリッジを交換するか、正しくセットし直してください。</p> <p>メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。</p> <p>☞ 「メンテナンスカートリッジの交換」48ページ</p>
W-2404	<p>メンテナンスカートリッジの空き容量が不足しています。</p> <p>OSの印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。</p> <p>メンテナンスカートリッジを交換した後、ヘッドクリーニングまたは初期充填してください。</p>	<p>すべての印刷ジョブを削除した後、メンテナンスカートリッジを交換してください。</p> <p>メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。</p> <p>☞ 「メンテナンスカートリッジの交換」48ページ</p>
E-5101	<p>プリンターとの通信が切断されました。</p> <p>OSの印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。</p> <p>ケーブルの接続状態を確認して、プリンターの電源を入れ直してください。</p> <p>同じエラーが発生するときは、サービスに連絡してください。</p>	<p>すべての印刷ジョブを削除した後、ケーブルの接続状態を確認して、再度プリンターの電源を入れてください。</p> <p>エラーが解除されないときは、修理窓口に連絡してください。</p>
W-5102	<p>プリンターの選択が間違っている可能性があります。</p> <p>OSの印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 "xxxxxx"を選択して印刷してください。</p> <p>パソコンとの接続とプリンターの電源を確認してください。印刷中にプリンターの電源を切ったときは、データ送信を中止してください。</p> <p>プリンターがエラー状態の場合は、マニュアルを参照してエラーを解除してください。</p>	<p>すべての印刷ジョブを削除した後、プリンタードライバーでプリンターが正しく選択されているか確認してください。プリンターが選択されているときは、ケーブルの接続状態を確認して、再度プリンターの電源を入れてください。</p> <p>エラーが解除されないときは、修理窓口に連絡してください。</p>
W-5103	<p>プリンタードライバーと、印刷先の機種名が異なっています。</p> <p>OSの印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。</p> <p>接続しているプリンターまたはプリンタードライバーを確認してください。</p>	<p>すべての印刷ジョブを削除した後、プリンタードライバーでプリンターが正しく選択されているか確認してください。</p> <p>エラーが解除されないときは、修理窓口に連絡してください。</p>
W-5104	<p>プリンターがオフラインの状態です。</p> <p>オフラインの状態では印刷できません。</p> <p>パソコンとの接続とプリンターの電源を確認してください。</p> <p>[オンライン切替] が表示されている場合は、それをクリックするとオンラインに切り替えられます。表示されていない場合は、[印刷キューの表示] をクリックして、手動でオンラインに切り替えてください。</p>	<p>プリンターの電源とケーブルの接続状態を確認してください。</p> <p>プリンターウィンドウに [オンライン切替] が表示されている場合は、[オンライン切替] をクリックしてオンラインに切り替えてください。表示されていない場合は、[印刷キューの表示] をクリックして、手動でオンラインに切り替えてください。</p>

トラブルシューティング

コード	メッセージ	対処方法
W-5105	<p>プリンターが一時停止の状態です。 一時停止の状態では印刷できません。</p> <p>[印刷再開] が表示されている場合は、それをクリックすると印刷が再開されます。表示されていない場合は、[印刷キューの表示] をクリックし、[プリンター] メニューの [一時停止] をクリックして一時停止を解除してください。</p>	プリンターウィンドウに [印刷再開] が表示されている場合は、[印刷再開] をクリックして印刷を再開してください。表示されていない場合は、[印刷キューの表示] をクリックして、手動で一時停止を解除してください。
E-2101～E-2104	<p>部品交換の時期に達しました。 xxxxxx メンテナンスを依頼してください。 OSの印刷キューに印刷ジョブが残っているときは、すべて削除してください。</p>	すべての印刷ジョブを削除した後、修理窓口へ連絡して、xxxxxx に表示された部品の交換を依頼してください。
E-9901(xxxx)	<p>プリンターシステムエラーが発生しました。 OSの印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 プリンターの電源を切り、プリンター内部に不要なペーパーが残っていないか確認した後、プリンターの電源を入れてください。 同じエラーが発生するときは、サービスに連絡してください。</p>	すべての印刷ジョブを削除した後、再度プリンターの電源を入れてください。エラーが繰り返し発生する場合は故障のおそれがあります。修理窓口に連絡してください。
I-5201	<p>送信中の印刷ジョブが、プリンターの一度に受信できる最大データ容量に近づきました。 印刷ジョブの送信を終了して、残りのページを別の印刷ジョブとして送信してください。</p>	印刷ジョブが大きすぎます。 すべての印刷ジョブを削除した後、何回かに分けてプリントしてください。
W-2206	<p>エプソン非純正品が検出されました。 【純正カートリッジ】 xxxx 純正品以外のものをご使用になりますと、プリンタ一本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンタ一本の性能を発揮できない場合があります。 エプソンは純正品以外の品質や信頼性について保証できません。 非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。 非純正品のインク残量表示について保証できません。</p>	本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、プリントがかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなるおそれがあります。インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。
W-2207	非純正、またはリフィルカートリッジが検知されました。 インク残量表示については保証できません。	
W-2208	非純正、またはリフィルカートリッジが検知されました。 インク残量表示については保証できません。 非純正品の使用に起因して生じた故障については、保証期間内でも有償修理となります。	

エラーが表示されて復旧しないときは

エラーが表示されて復旧しないときは、以下の手順に従って本製品を再起動してください。

- 1 プリンターのランプが点灯していることを確認します。電源スイッチを押して OFF (ランプ消灯) にします。



電源を OFF にできないときは、電源コードを抜きます。



トラブルシューティング

- 2 電源コードを接続して、電源スイッチを押して **ON**（ランプ点灯）にします。
△ランプが点灯します。



参考

本製品を再起動してもエラーが発生するときは、修理窓口へ連絡してください。

以上で終了です。

ペーパーが詰まつたときは

ここでは、本製品内部に詰まつたペーパーの取り出し方法を説明します。

ペーパーが詰まると、プリンター前面の ! ランプが点灯し、 ☈ ランプが点滅します。

[☞ 「ランプ」 12 ページ](#)

☞ ランプ



ロールペーパー供給部と内部ペーパー搬送部で手順が異なります。どちらか判断するにはエラーメッセージを確認してください。

- W-1101 「ペーパー詰まりが発生しました。OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。ペーパー供給部に残っているペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。」が表示される場合は、ロールペーパー供給部の紙詰まりを確認します。
[☞ 「ロールペーパー供給部でのペーパー詰まり」 75 ページ](#)
- W-1102 「ペーパー詰まりが発生しました。OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。リアカバーとトップカバーを開けて残っているペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。」が表示される場合は、内部ペーパー搬送部の紙詰まりを確認します。
[☞ 「内部ペーパー搬送部でのペーパー詰まり」 81 ページ](#)

！重要

- ペーパー詰まりの状態で放置しないでください。発煙・発火による火災のおそれがあります。
- プリンターシステムエラーが発生した場合は、一旦電源を切り、再度電源を入れてエラーが繰り返すかどうかを確認した後にペーパーが詰まつていないか確認してください。
- 詰まつたペーパーを取り除くときは、ペーパーを無理に引き抜かないでください。プリンター本体が故障するおそれがあります。

印刷ジョブの削除

Mac OS X では作業開始前に、印刷キューのジョブを全て削除します。

Mac OS X

- 1 Dock 内のプリンターアイコンをクリックします。



- 2 印刷データをクリックして、[[×]]（または【削除】）をクリックします。



ロールペーパー供給部でのペーパー詰まり

エラーメッセージ W-1101 で「ペーパー供給部に残っているペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。」が表示されているときは、以下の手順で対処してください。

- 1 Mac OS X では印刷キューのジョブを全て削除します。

[☞ 「印刷ジョブの削除」 74 ページ](#)

- 2 カットくず箱を取り外します。

上側を手前に引いてから下側を取り外します。



- 3 取っ手をつまんでロックを解除し、ロールペーパー供給部を引き出します。



!重要

ロールペーパー供給部が引き出せないときは、無理に引っ張らないでください。ペーパーが内部で詰まっているおそれがあります。プリンターの背面と天面での操作が可能な場合は、次項の「内部ペーパー搬送部でのペーパー詰まり」の手順でペーパーを取り除いてください。

[「内部ペーパー搬送部でのペーパー詰まり」81 ページ](#)

プリンターの背面および天面での操作ができない場合は、修理窓口に連絡してください。

4

ロールペーパー供給部左側のハンドルを矢印方向に回し、ペーパーを巻き戻します。

給紙口から先端が現れるまでペーパーを巻き戻します。



5

ペーパーの先端が傷んでいるときは、はさみなどでまっすぐにカットします。

できるだけまっすぐカットしてください。



トラブルシューティング

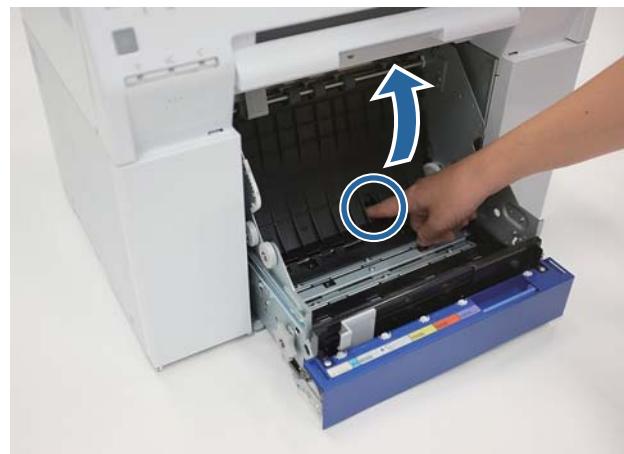
6 スピンドルユニットを取り出します。



トラブルシューティング

7 内部奥のプレートを開きます。

下側の穴に指を入れて持ち上げるように開きます。



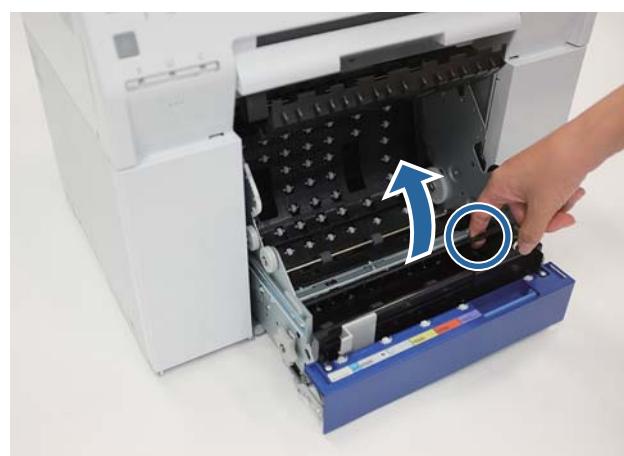
8 内部奥にペーパーや異物が詰まっていないか確認します。

詰まっているときはゆっくり引き抜きます。



9 手前のプレートを開きます。

下側の穴に指を入れて奥へ持ち上げるように開きます。

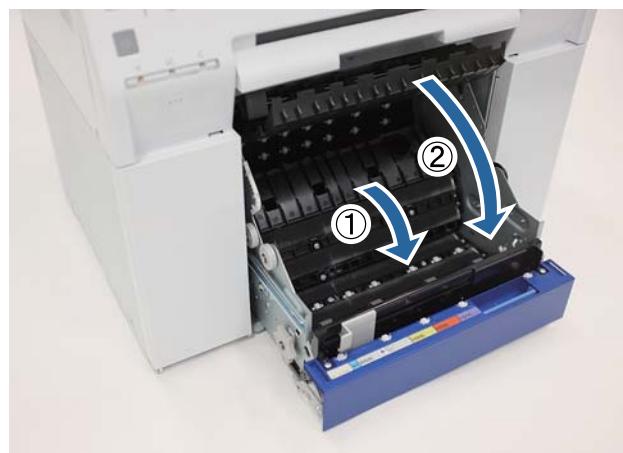


トラブルシューティング

- 10 奥にペーパーや異物、カットくずが詰まっていないか確認します。
詰まっているときはゆっくり引き抜きます。



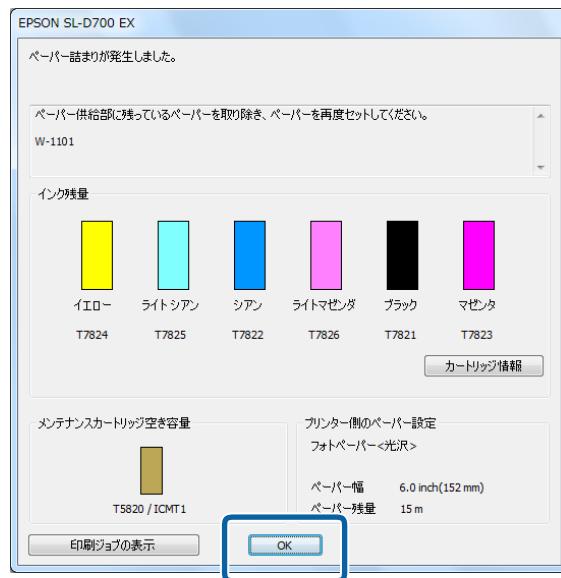
- 11 手前のプレートと奥のプレートを元に戻します。
手前のプレートから元に戻します。
カチッとはまるまで戻してください。



- 12 ペーパーをセットし直します。
ペーパーをセットする方法は以下を参照してください。
[☞ 「ペーパーの交換」18ページ](#)

トラブルシューティング

- 13 Windows のコンピューターの画面にエラーメッセージが表示し続いているときは [OK] をクリックして画面を閉じます。



- 14 ! ランプが消灯、↓ランプが点灯することを確認します。



以上で終了です。

内部ペーパー搬送部でのペーパー詰まり

エラーメッセージ W-1102 で「リアカバーとトップカバーを開けて残っているペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。」が表示されているときは、以下の手順で対処してください。

ロールペーパー供給部のペーパー詰まりを解消してもエラーが解除されないときやロールペーパー供給部が引き出せないときもペーパーが内部で詰まっているおそれがあります。

！重要

プリンターの背面および天面での操作ができない場合は、修理窓口に連絡してください。

- 1 Mac OS X では印刷キューのジョブを全て削除します。

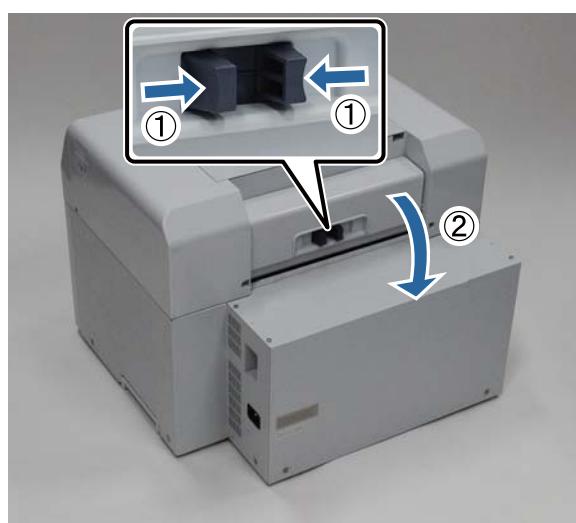
[☞ 「印刷ジョブの削除」 74 ページ](#)

- 2 カットくず箱を取り外します。

上側を手前に引いてから下側を取り外します。



- 3 背面のロックレバーをつまんでロックを解除し、リアカバーを開けます。



トラブルシューティング

4 トップカバーを開けます。

ペーパーの詰まっている場所を確認します。



5 ペーパーが長く前方に出ているときは、出ている分のペーパーをはさみなどでカットします。



トラブルシューティング

- 6 上側に残ったペーパーを後方へゆっくり引き抜きます。

引き抜けた場合は、手順 8 へ進みます。

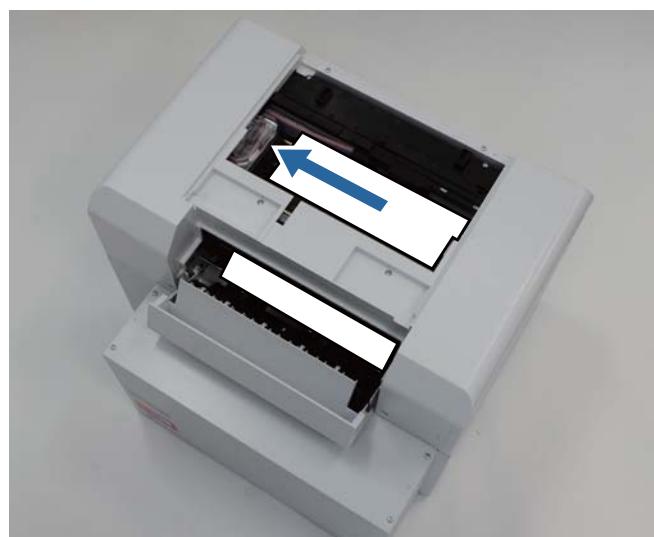
ペーパーがプリントヘッドの下側にあり、簡単に取り除けない場合は、次の手順へ進んでください。



- 7 プリントヘッドユニットを手で動かし、ペーパーを後方へ引き抜きます。

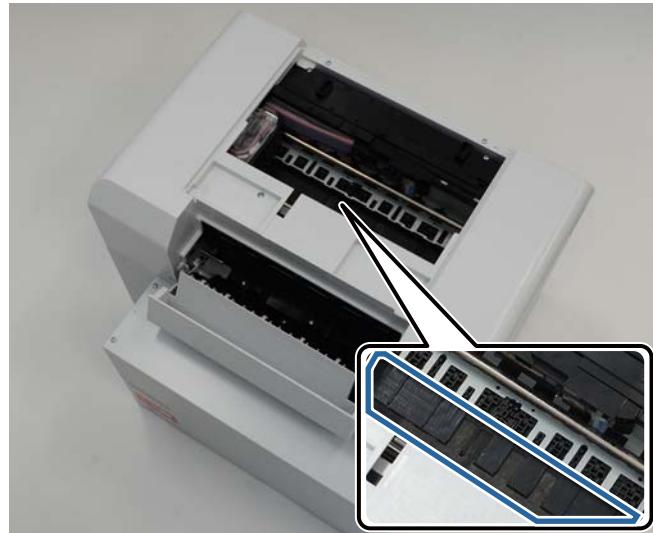
ペーパーが右側にある場合は、プリントヘッドユニットを左に動かします。

ペーパーが左側にある場合は、プリントヘッドユニットを右に動かします。



!重要

- プリントヘッドユニットが動かないときは、無理に動かさないで修理窓口へ連絡してください。プリントヘッドユニットが壊れるおそれがあります。
- ペーパーを取り出すときは、インク吸収材に触れないようにしてください。印刷台が汚れ、ペーパーの裏面が汚れる原因になります。



8 引き抜いたペーパーをはさみなどでカットします。

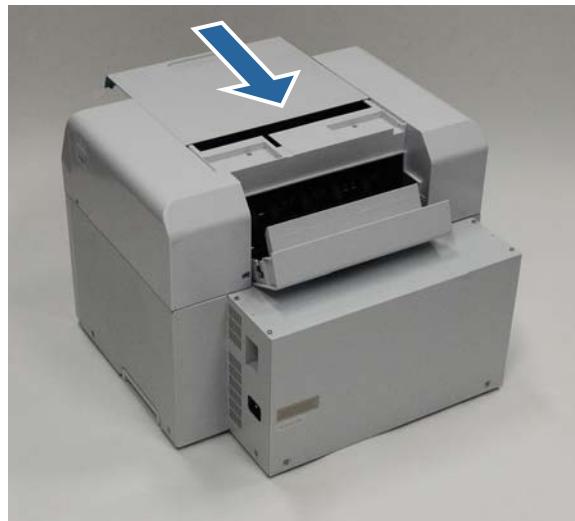
カットした部分は取り除きます。



!重要

ペーパーをカットした後、プリンター本体内のペーパーを上側に引き出さないでください。プリンター本体内のペーパーはロールペーパーを取り出す手順で取り除いてください。

9 トップカバーを閉めます。



10 ロールペーパー供給部のペーパー詰まりを確認します。

「ロールペーパー供給部でのペーパー詰まり」の手順 2～手順 11 を行います。

☞ 「ロールペーパー供給部でのペーパー詰まり」 75 ページ

11 リアカバーを閉めます。



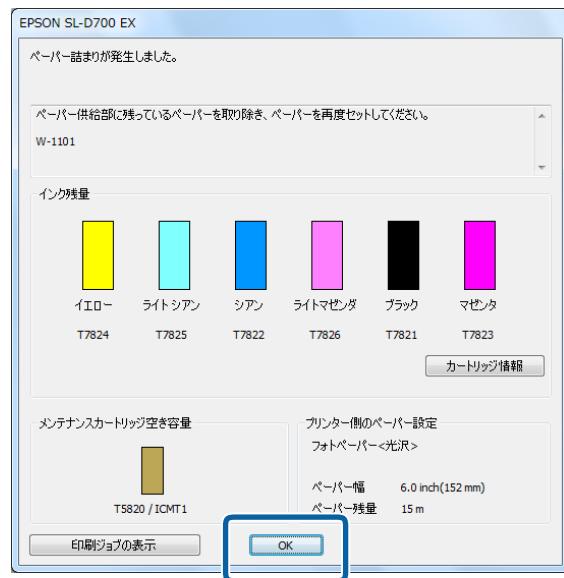
12 ペーパーをセットし直します。

ペーパーをセットする方法は以下を参照してください。

☞ 「ペーパーの交換」 18 ページ

トラブルシューティング

- 13 Windows のコンピューターの画面にエラーメッセージが表示し続いているときは [OK] をクリックして画面を閉じます。



- 14 ! ランプが消灯、↓ランプが点灯することを確認します。



以上で終了です。

プリント結果のトラブル

トラブル状態	対処方法
<p>プリント面に等幅間隔のスジが出る</p>  	<p>☑ プリントヘッドユニットのノズルが目詰まりしていませんか？ プリントヘッドユニットが目詰まりを起こしていると、プリント面に等幅間隔のスジが発生し、プリント品質が悪くなります。メンテナントールでノズルの状態を確認し、クリーニングをしてみてください。 メンテナントールについては「メンテナントール 操作ガイド」をご覧ください。</p> <p>☞ 「メンテナントール 操作ガイド」 - 「ヘッドメンテナンス」</p> <p>☞ 「メンテナントール 操作ガイド」 - 「ヘッドメンテナンスの使い分け」</p>

トラブルシューティング

トラブル状態	対処方法
プリント品質が悪い/ムラがある/薄い/濃い	<p> プリントヘッドユニットのノズルが目詰まりしていませんか？ プリントヘッドユニットが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなりプリント品質が悪くなります。メンテナントツールでノズルの状態を確認し、クリーニングをしてみてください。 メンテナントツールについては「メンテナントツール 操作ガイド」をご覧ください。</p> <p>☞ 「メンテナントツール 操作ガイド」 - 「ヘッドメンテナンス」 ☞ 「メンテナントツール 操作ガイド」 - 「ヘッドメンテナンスの使い分け」</p> <p> インクカートリッジは推奨品（当社純正品）を使用していますか？ 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときにプリントがかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなるなどで色合いが変わることがあります。必ず正しいインクカートリッジを使用してください。</p> <p> 古くなったインクカートリッジを使用していませんか？ 古くなったインクカートリッジを使用すると、プリント品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。インクカートリッジは、個装箱に記載されている有効期限内（プリンター装着後は6ヵ月以内）に使用することをお勧めします。</p> <p>☞ 「インクカートリッジの交換」 40 ページ</p> <p> プリンターにセットしているペーパーとメンテナントツールの設定およびプリンタードライバーの設定は合っていますか？ セットしたペーパー種とペーパー種の設定が異なっているとプリント品質が悪くなるおそれがあります。設定を確認してください。</p> <p>☞ 「ペーパー設定の変更」 31 ページ</p> <p> ディスプレイの表示とプリント結果を比較していませんか？ ディスプレイ表示とプリンターでプリントしたときの色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。</p>
プリント面がこする/汚れる	<p> ペーパーが厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？ 本製品で使用できるペーパーかどうかを確認してください。</p> <p>☞ 「本製品の仕様」 90 ページ</p>
ペーパーにしわが発生する	<p> 一般の室温環境下で使用していますか？ 専用紙は一般的の室温環境下（温度：15～25 ℃、湿度 40～60 %）で使用してください。また、当社指定以外の薄紙など使用方法に注意が必要なペーパーについては、ペーパーのマニュアルをご覧ください。</p>

ペーパーカット時のトラブル

トラブル状態	対処方法
カットが曲がる、切り口が毛羽立つ、切り口がめくれる、塗工層割れがある	<p> カッターの交換が必要です。 修理窓口に連絡してカッターを交換してください。</p>

トラブルが解消されないときは

「トラブルシューティング」の内容を確認してもトラブルが解消されないときは、修理窓口にご連絡ください。

付録

消耗品とオプション

本製品で使用できる消耗品とオプションは以下の通りです。(2013年12月現在)

最新の情報は、エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) をご覧ください。

商品名		型番	備考
インクカートリッジ	ブラック	SLIC2BK	プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。 ☞ 「インクカートリッジの交換」40ページ
	シアン	SLIC2C	
	マゼンタ	SLIC2M	
	イエロー	SLIC2Y	
	ライトシアン	SLIC2LC	
	ライトマゼンタ	SLIC2LM	
メンテナンスカートリッジ	ICMT1		ヘッドクリーニング時に消費されるインクを吸収するためのものです。 ☞ 「メンテナンスカートリッジの交換」48ページ
SL-D700用スピンドル	SL7RPSD		製品付属のスピンドルユニットと同等品です。 保護テープをはがしてお使いください。
ペーパーケース	SLBOX1		使用途中のペーパーを傷つけないように保管するためのケースです。 ☞ 「保管時のご注意」14ページ
プリントトレイ	SL7TRY1		203 mm以下のプリントを排紙するトレイです。 ☞ 「ペーパーの排紙」34ページ
ラージプリントトレイ	SL7TRY2		102~305 mmのプリントを排紙するトレイです。 ☞ 「ペーパーの排紙」34ページ

移動時のご注意

本機を移動するときは、以下の作業をしてください。

⚠ 注意

- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
- 本製品を持ち上げる際は、マニュアルで指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
他の部分を持って持ち上げると、プリンターが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。

本製品は、図の位置に手を掛けて持ち上げてください。



!重要

- 必要な部分以外は触らないでください。故障の原因となります。
- インクカートリッジを装着した状態で移動してください。インクカートリッジを取り外すと、ノズルが目詰まりして印刷できなくなったり、インクが漏れたりするおそれがあります。
- 本製品を移動するときは、傾けないでください。インクが漏れるおそれがあります。

移動の準備

移動の際は、事前に以下の準備をしてください。

- 本製品の電源を切り、すべての配線を外してください。
- トレイを装着しているときは、トレイを取り外してください。
- ペーパーを取り外してください。

移動後の手順

移動後は、使い始める前にプリントヘッドの目詰まりがないかを確認してください。

☞『メンテナスツール 操作ガイド』

本製品の仕様

基本仕様	
印字方式	オンデマンドインクジェット方式
ノズル配列	各色 180 ノズル
プリント方向	双方向印刷
最高解像度	1440×720dpi

付録

基本仕様	
紙送り方式	フリクションフィード
インターフェイス	Universal Serial Bus Specifications Revision 2.0

電気関係仕様		
定格電圧	AC 100-120 V	AC 220-240 V
定格周波数	50/60 Hz	50/60 Hz
定格電流	3.0 A	1.5 A
消費電力	動作時:約 120 W スリープモード時:約 18 W 電源オフ時:0.5 W 以下	動作時:約 120 W スリープモード時:約 18 W 電源オフ時:0.5 W 以下

ペーパー供給部仕様	
紙管サイズ	ロールペーパー供給部 (3 インチ芯径):外径 170 mm 以内/1 本セット可能
ペーパー長さ	89~1000 mm
ペーパー幅	102mm (4 インチ)、127 mm (5 インチ)、152 mm (6 インチ)、203 mm (8 インチ)、210mm (A4)

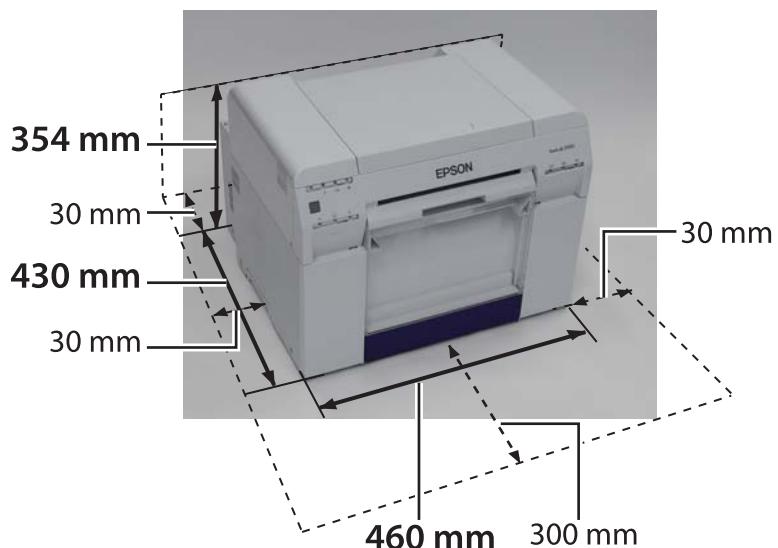
インク仕様	
形態	インクカートリッジ
インク種	6 色水性染料
有効期限	製造時から 3 年
保存温度	梱包保存時:-20~40 °C (40 °C の場合 1 カ月以内) 本体装着時:-20~40 °C (40 °C の場合 1 カ月以内) 梱包輸送時:-20~60 °C (40 °C の場合 1 カ月以内、60 °C の場合 72 時間以内)
容量	200 ml
カートリッジ外形寸法	25 (幅) ×200 (長さ) ×100 (高さ) mm

!重要	
• インクは-15 °C以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温 (25 °C) で 4 時間以上かけて解凍してから使用してください (非結露)。	
• インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。	

メンテナンスカートリッジ仕様	
形態	廃インク専用メンテナンスカートリッジ
装着個数	1 個
動作環境条件	梱包保存時:-20~40 °C (温度)、20~85 % (湿度) 本体装着時:総合仕様に準じる 梱包輸送時:-20~60 °C (温度)、5~85 % (湿度) (40 °C の場合 1 カ月以内、60 °C の場合 120 時間以内)

メンテナンスカートリッジ仕様	
カートリッジ外形寸法	78.8 (幅) ×254.5 (長さ) ×38.5 (高さ) mm
総合仕様	
温度	動作時:10~35 °C 保存時(開梱前):-20~60 °C (60 °Cの場合120時間以内、40 °Cの場合1ヶ月以内) 保存時(開梱後):-20~40 °C (40 °Cの場合1ヶ月以内)
湿度	動作時:20~80 % (非結露) 保存時(開梱前):5~85 % (非結露) 保存時(開梱後):5~85 % (非結露)
質量	約23 kg (本体のみ)
外形寸法	460 (幅) ×430 (長さ) ×354 (高さ) mm  「必要スペース」92ページ

必要スペース



サービス・サポートのご案内

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- ・スピーディーな対応 – スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- ・もしものときの安心 – 万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- ・手続きが簡単 – エプソンサービスパック登録書をFAXするだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- ・維持費の予算化 – エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「トラブルシューティング」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いないことを必ず確認してください。

[☞ 「トラブルシューティング」58ページ](#)

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後5年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- ・お買い求めいただいた販売店
- ・エプソンサービスコールセンター

[☞ 「お問い合わせ先」95ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細については、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

- ・交換寿命による定期交換部品の交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。
年間保守契約の場合は、定期交換部品代のみ、有償となります。(お客様交換可能な定期交換部品の場合は、出張基本料・技術料についても有償となります。)
- ・本機は、輸送の際に専門業者が必要となりますので、持込保守および持込修理はご遠慮願います。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	<ul style="list-style-type: none"> ・製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 ・修理のつど発生する修理代・部品代*は無償になるため予算化ができます。 ・定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		<ul style="list-style-type: none"> ・お客様からご連絡いただい数日以内に製品の設置場所に技術者が出て、現地で修理を行います。 ・故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。 	無償	出張料+技術料+部品代 修理完了後、そのつどお支払いください

* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。

！重要

エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先(エプソンソリューションコールセンター)

050-3155-8690

○上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8431へお問い合わせください。

●製品の新規ご購入に関するご質問・ご相談先(購入ガイドインフォメーション)

製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100

○上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しています。

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただかく、各○印の電話番号に
おかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム *詳細はホームページでもご確認いただけます。<http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリの
おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.jp/>

▶ カンタンな質問に答えて
会員登録。

●消耗品のご購入

製品取扱販売店でお買い求めください。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのホームページ(<http://www.epson.jp/support>)にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコー-エプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス(インク2) 2015.05

製品に関する諸注意

本製品の不具合に起因する付隨的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかつたとしても、そのことから生じた付隨的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。（関連法律）刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- ・紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があつても不可）
 - ・日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
 - ・政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
 - ・政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること
- 次のものは、複製するにあたり注意が必要です。
- ・民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
 - ・パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

プリンター本体の廃棄

産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

瞬時電圧低下

本製品は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。(社団法人 電子情報技術産業協会のパソコン用コンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

適合規格

電源高調波

本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

電波障害自主規制

本製品は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。